

平成30年度版

札幌の観光

TOURISM OF SAPPORO

札幌市

SAPPORO

目 次

第 1 章 札幌市の観光への取組

1	平成 30 年度観光・M I C E 推進部の事業概要	1
2	平成 30 年度経済観光局観光・M I C E 推進部の機構・職員数	10
3	平成 30 年度予算の概要	11
4	トピックス	12

第 2 章 観光客の入込状況

1	平成 29 年度の動向	13
2	観光客の入込状況	14

第 3 章 宿泊施設

1	宿泊調査の概要	22
2	宿泊施設の状況	23
3	宿泊施設利用状況	24
4	外国人の宿泊状況	26
5	修学旅行生の宿泊状況	30
6	定山溪地域の宿泊状況	32

第 4 章 イベントとコンベンション

1	札幌でのイベント開催状況	37
2	札幌での M I C E 開催状況	46

第 5 章 参考資料

1	観光施設の利用状況	47
2	定期観光バス利用者数（北海道中央バス）	49
3	北海道さっぽろ「食と観光」情報館・ 北海道さっぽろ観光案内所利用者数	50
4	札幌発着航空路線	51
5	気象概況	54
6	札幌観光のあゆみ	55
7	平成 30 年度イベントカレンダー	58

第1章 札幌市の観光への取組

1 平成30年度観光・MICE推進部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

札幌市経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課

電話 011-211-2376

○観光客の受け入れ環境整備事業

(1) 観光案内所の運営管理【受入担当】

来札客に各種観光情報を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供場所として、国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）の認定による「外国人観光案内所」（下記注）があります。

※注 カテゴリー1：何らかの方法での英語対応、地域の案内を提供

カテゴリー2：英語対応可能なスタッフが常駐、広域の案内を提供

〔案内所一覧〕

名称	概要
北海道さっぽろ観光案内所 (カテゴリー2)	所在地：中央区北6西4 JR札幌駅1階西側コンコース 定休日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
大通公園観光案内所	所在地：中央区大通西3丁目 開設期間：春～秋季のみ 平成30年度は4/25～10/31まで開設 定休日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30（4・5月、9・10月） 9:00～18:00（6～8月） 電話番号：なし
定山溪観光案内所	所在地：南区定山溪温泉東3丁目 定休日：年末年始（12/29～1/3） 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
札幌国際プラザ (カテゴリー1)	所在地：中央区北1西3札幌MNビル3階 定休日：日祝、年末年始 営業時間：9:00～17:30 電話番号：011-211-3678
雪まつり観光案内所	所在地：中央区大通西6・9丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 平成30年度は2/4～2/11まで開設予定 定休日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～22:00 電話番号：なし
大通情報ステーション	所在地：地下鉄南北線「大通駅」コンコース横（出口5番） 定休日：年末年始（12/29～1/3） 営業時間：10:00～20:00 ※日・祝祭日は19:00まで URL： https://www.sapporo-info.com/ 携帯電話用URL： https://www.sapporo-info.com/sp/

(2) 観光マップ制作【受入担当】

来札客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所等で配布しています。日本語の他、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語版があります。

(3) 観光案内板の管理【受入担当】

来札客の利便性を図るために、202 基の観光案内板を設置しています。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語です。また、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。

(4) 都心部観光バス待機場の設置【受入担当】

観光バスで訪れた観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車をしなくても済むように、札幌市は観光バス専用の駐車場及び待機場を設置しています。

	南8条西2丁目バス待機場	大通東2丁目観光バス暫定駐車場
所在地	中央区南8条西2丁目	中央区大通東2丁目
利用料金	1時間ごとに1,000円 (24時間最大4,000円) ※平成30年10月より、30分ごとに500円(24時間最大5,000円)に変更予定	30分ごとに500円 (24時間最大4,000円)
予約利用	不可(先着順) ※平成30年10月より予約可能	可
利用時間	24時間	24時間
収容台数	30台	30台

その他、観光バスの路上駐車対策として、夏冬繁忙期（夏季：平成30年7月25日～平成30年8月31日、冬季：平成31年1月20日～平成31年2月28日）において都心部の整理等業務を実施し、待機場及び駐車場の利用を促しています。

(5) 公衆無線LAN環境整備【受入担当】

外国人観光客のニーズが高い地下鉄主要16駅や大通公園、円山動物園、定山溪温泉エリア等の他、主要なスポーツ施設（札幌ドーム、どうぎんカーリングスタジアム、大倉山ジャンプ競技場等）において、公衆無線LAN（Sapporo City Wi-Fi）を運用しています。

(6) 北海道・さっぽろ観光情報プラザ（どさんこ旅サロン）

首都圏での観光情報の発信の場として、北海道と札幌市が連携し、札幌市東京事務所内において北海道・札幌市の観光PRを行っています。

○おもてなし推進事業【受入担当】

(1) 観光ボランティアの運営

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は179名（男71名・女108名）、平均年齢は66.3歳であり、活動は交代制となっています（平成30年7月現在）。

(2) 札幌おもてなし委員会

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して「札幌おもてなし委員会」を設置しています。大規模イベント等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。（事務局：札幌商工会議所）

○観光情報の発信

(1) ホームページの運営管理

ア) 観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の運営管理【観光魅力づくり担当】

札幌の公式観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトは、交通機関や観光施設等の基本情報に加え、季節のイベントや新たな札幌の魅力を紹介する特集記事など、バラエティに富んだ観光情報を提供しています。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語・インドネシア語版があります。

ようこそさっぽろ <http://www.sapporo.travel>

イ) 札幌いんふお運営事業【受入担当】

スマートフォンやタブレットPC等に対応した観光アプリケーションソフトウェア「札幌いんふお」を運営し、札幌の魅力あるタイムリーな情報を日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語の多言語で提供しています。観光情報のほか、位置情報を利用して、目的地やユーザー周辺の情報を提供するなど、国内外の観光客の札幌滞在、周遊を促進します。

(2) 観光情報共有メーリングリストの管理運営【観光魅力づくり担当】

季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や各種イベント情報等の観光関連情報について、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

(3) 観光写真ライブラリー【観光魅力づくり担当】

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページ上での無料ダウンロードサービスを行っています。〔平成30年7月現在 約5,200枚保有〕

観光写真ライブラリー

<http://www.sapporo.travel/sightseeing.photolibrary/>

(4) Twitter（ツイッター）【観光魅力づくり担当】

Twitterにおいてイベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。

〔平成30年7月現在のフォロワー数 約55,500人〕

札幌市観光・MICE推進部@sapporo_tourism(Twitterアカウント)

http://twitter.com/sapporo_tourism

(5) Facebook（フェイスブック）【観光魅力づくり担当】

Facebookにおいて、日本語版と英語版で写真を交えて札幌市内及び近郊の観光情報等の発信を行っています。

ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<http://www.facebook.com/sapporocity>

Welcome to Sapporo(英語版)

<https://www.facebook.com/WelcomeSapporo/>

○藻岩山施設の運営・管理【観光魅力づくり担当】

藻岩山の観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでいただけるよう施設管理や、各種イベントの充実を図っています。

○観光資源発掘・魅力創出事業【観光魅力づくり担当】

多様な切り口による観光資源の創造に伴う新たなマーケットの創出と消費行動の拡大、リピーターの増大、関連産業の充実を図ります。

(1) アート・スポーツツーリズム推進連携事業

アート及びスポーツ関連の観光資源を活用した新たな観光コンテンツの開発・観光商品化・情報発信を行います。

(2) さっぽろ観光魅力創出事業（夜間観光魅力創出事業・道産食材活用事業・体験型観光促進事業）

先進的な事業に取り組む民間事業者等に対し、補助金を交付し、観光資源の創出や国内外の観光客の誘致促進を図ります。

(3) 鴨々川・中島公園エリア観光魅力アップ事業

昔ながらの街並が残り、日本的な歴史を感じられる鴨々川・中島公園エリアの魅力を再発掘し、観光資源として独自の価値を創出・発信することで観光客満足度の向上と誘客促進を図ります。

(4) 札幌夜景観光推進事業

平成 27 年 10 月に「日本新三大夜景都市」に認定された札幌の夜景の魅力（標高の異なる俯瞰視点場の豊富さ、歴史のある冬季夜間イベントの存在）を発信し、夜景観光を軸とした夜間の周遊促進及び夜景観光資源を充実させます。

○国内外へ向けた観光プロモーション事業【誘致担当】

(1) 国内プロモーション事業

札幌の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、一般消費者向けにインパクトのある観光プロモーションを行うほか、旅行会社やメディア等を対象とした商談会・視察会の主催や道外商談会への参加など、BtoC 及び BtoB の両面で効果的なプロモーションに取り組んでいます。

ア) 道外観光客誘致プロモーション事業

民間事業者と連携し、WEB や SNS をはじめ各種メディアを組み合わせ話題性のある来札キャンペーンを実施し、道外の一般消費者へ夜景を中心とした札幌の観光魅力や旅行情報等を発信することで、観光閑散期における道外観光客の誘客と周遊の促進を図ります。

イ) 道民来札促進事業

道内の一般消費者を対象に、市内の民間事業者と連携して札幌への宿泊旅行キャンペーンを実施し、道内向けのメディアを活用して発信することで、観光閑散期における来札宿泊客の底上げを図ります。

ウ) 道外 BtoB プロモーション事業

近郊の市町村や道内中核都市観光連携推進協議会※1 等と連携し、道内外の旅行会社やメディア等を対象に視察会を兼ねた観光説明商談会を実施し、札幌を核とした滞在型観光や周遊観光等の商品造成促進や、各種メディアへの露出を図ります。

また、旅行会社の店頭販売員等を対象に、札幌の観光魅力を体感して理解を深められる視察会を実施し、販売現場での商品販売強化を促進します。

※1 道内中核都市観光連携推進協議会 7 ページ参照

(2) 国際プロモーション事業

平成 29 年度の外国人宿泊者数は、257 万 2 千人で過去最多となり、これまでで最多であった平成 28 年度の 209 万 3 千人と比較すると 22.8%の増加となりました。

札幌市では、さらなる外国人観光客の増加を図るため、現地での観光プロモーションや国際旅行博覧会への出展、招請事業などにより、札幌の観光情報の提供や魅力の発信を行っています。

今後も国ごとのマーケット情報を踏まえて、札幌の魅力を効果的に伝えられるプロモーションを検討します。

ア) 現地プロモーション事業

アメリカ、イギリス、オーストラリア等を対象に、公募型プロポーザルによる事業を行います。

イ) 国際旅行博覧会・商談会出展事業

旅行関係者や旅行に関心の高い一般市民が集まる場で、観光PRや情報提供を行うことにより、誘客につなげると同時に、来場者からの聞き取りによる市場調査を行います。

30 年度出展予定：BITE（中国）、ITF（台湾）、FIT フェア（タイ）、
トラベルマート（日本）他

ウ) 招請事業

札幌の魅力を実際に体験してメディアを通じ広く発信することや、札幌を訪問地とする旅行商品の造成を目的として、旅行雑誌等のメディアや、旅行会社等の関係者を招請します。

30 年度実施予定：韓国、香港、欧米、他

○MICE 誘致・支援事業【MICE 推進担当】

企業等の会議（Meeting）、報奨旅行（Incentive Travel）、国際会議・学術会議・学会等（Convention）、展示会・イベント（Exhibition/Event）の頭文字を取り、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称として用いられている「MICE」は、高い経済効果や国際的なブランド力の向上に繋がるものと期待されています。

札幌市では、平成 27 年 4 月に、今後 5 年間の MICE 推進の新たな取組の方向性を定めた「札幌 MICE 総合戦略」を策定しました。

この計画に基づき、札幌市では、公益財団法人札幌国際プラザ・コンベンションビューローがワンストップサービス機能を担いながら、MICE 見本市への出展、キーパーソンの招請などの誘致プロモーション、MICE 開催のコーディネートや受入の支援、首都圏での情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

○PR ツールの制作、配布・貸出【観光魅力づくり担当】

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

(1) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部をライブラリーとし、DVDとともに広く貸し出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成 23 年度 改訂：平成 24 年度
「歓迎交響曲 札幌」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成 13 年度 改訂：平成 25 年度 ※ナレーション付き
「Artscape SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成 26 年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080
「 歓迎交響曲 札幌、 Artscape 札幌」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

札幌市ホームページ「札幌観光 PR 用映像及び映像ライブラリー素材について」

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/eizo/eizo.html>

ようこそさっぽろ「札幌観光映像」のページ

<http://www.sapporo.travel/learn/movie/>

(2) 観光PRパンフレット・ポスター

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRパンフレットとポスターを制作しています。制作したパンフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

○来札観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【推進係】

(1) 来札観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への来札観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

札幌の観光行政(観光統計データ)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

(2) 来札観光客動態調査

来札観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、以下の調査を実施しています。

なお、過去の調査結果はホームページで公開しています。

札幌の観光行政(計画・調査レポート)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

ア) 来札観光客満足度調査

道外からの観光客を対象に、来札観光の満足度、観光消費額、宿泊日数、再訪意向などに関するアンケート調査を実施しています。

イ) 外国人観光客動態調査

外国人観光客を対象に、市内での観光行動や満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

○札幌市観光まちづくりプランの策定【推進係】

札幌市では、平成 25 年度に、観光を通じた豊かなまちづくりを進めるため、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定しました。

このプランは、札幌観光の現状分析を行ったうえで、目標像として「産民学官が連携する観光まちづくりの実現」を掲げ、基本的な施策の方向性や優先的に実施すべき重点施策など、平成 34 年度までの 10 年間の観光の取組の方向性を示しています。

なお、観光を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、統計データの更新や新たな取組の追加を行い、情勢適応型の計画として、柔軟に見直しを行うこととしています。

札幌の観光行政(札幌市観光まちづくりプラン)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html>

○定山溪地区の観光振興【観光魅力づくり担当】

平成 27 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、定山溪地区のソフト事業の充実や必要なハード整備に向けた取組を行っていきます。

(1) 定山溪観光客誘致関連

地域が実施するイベントやプロモーションなど来客誘致強化や受入体制の充実を目的とした事業への支援を行います。

(2) 定山溪集客交流拠点施設等基本計画の策定

定山溪地区の魅力向上を目指し、集客交流拠点施設及び当該施設を核とする各種施設の整備に関する基本計画の策定に向けて、検討を行っていきます。

(3) 定山溪観光魅力アップ修景支援事業

定山溪のにぎわい創出に向け、平成 29 年 6 月に策定した「定山溪地区景観まちづくり指針」に基づき、定山溪エリアの特色をいかした魅力的な景観の形成を推進するための支援を行います。

(4) 定山溪にぎわいプロジェクトの実施

市立札幌開成中等教育学校と協同し、定山溪地区における体験学習の推進を行うことにより、定山溪の魅力向上に取り組むサポーター育成を図ります。

○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【誘致担当】

札幌市の周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした滞在型観光の促進や道内中核都市間において道内外観光客の域内交流を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために道内自治体間において連携した取組を行っていきます。

(1) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成 23 年 4 月に設立しました。平成 30 年度は、域内交流を目的とした「道内 6 都市集客・周遊プロモーション事業」(6 市の観光施設を巡るクーポンラリーの実施)をはじめ、道内イベント出展による各市 PR などを行います。

○外国人観光客誘致のための国内広域連携体制の推進【誘致担当】

外国人観光客の更なる増加を図るため、国内の自治体間において広域で連携し、新たな切り口で誘客に取り組んでいきます。

(1) 日本ラグジュアリートラベルアライアンス

戦略的に海外富裕層の観光客誘致を目指す 6 自治体(札幌市、石川県、京都府、京都市、奈良市、和歌山県)等が連携し、世界における富裕層訪問先としての日本の確固たるブランド化及び富裕層の誘客拡大を目指し、平成 28 年 4 月に設立しました。

平成 30 年度は、事例研究や情報交換をはじめ、メディア招請を実施し情報発信を行うとともに富裕層向け旅行商談会への出展などのプロモーションを行います。

(2) 超広域観光ビジット 3 連絡会議

互いに観光・文化交流都市協定を結ぶ 3 自治体（札幌市、松本市、鹿児島市）が連携し、空路を活用した超広域周遊ルート形成を目指して平成 28 年 7 月に設立しました。

平成 30 年度は、インバウンド誘客事業として、3 都市縦断及び 2 都市周遊を図るため、旅行博出展、メディアを活用した情報発信などのプロモーションやセールス活動を行います。

○各種まつりの連絡調整【事業調整担当】

(1) さっぽろ雪まつり

昭和 25 年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成 31 年で 70 回を迎えます。約 200 基の雪氷像が市民や観光客を楽しませます。大通・すすきの会場は第 69 回さっぽろ雪まつりより会期を 1 日延長し、8 日間の開催となりました。第 69 回さっぽろ雪まつりでは、約 254 万人もの方が来場しました。

(2) さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園、川下公園で開催。昭和 34 年に第 1 回が開かれ平成 30 年で 60 回を迎えました。

(3) YOSAKOI ソーラン祭り

平成 4 年に始まったこの祭りも平成 30 年で 27 回を迎え、約 192 万人の観客が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントです。

(4) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成 30 年で 65 回を迎えました。イベントの中心となっているのが福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンと北海盆踊りで、都市公園で 4 大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

(5) さっぽろオータムフェスト

平成 20 年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。平成 30 年で 11 回目の開催となります。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。平成 29 年には、約 203 万人の方が来場しました。

(6) さっぽろ菊まつり

昭和 38 年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成 30 年で 56 回を迎えます。

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和 56 年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平成 30 年で 38 回を迎えます。会場は大通、駅前通、南一条通に加え、平成 29 年度から、札幌市北 3 条広場（アカプラ）、札幌駅南口駅前広場の合計 5 会場となりました。平成 27 年度から魅力向上を目的として 3 年間をかけて、リニューアルを行いました。

(8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

平成 14 年にミュンヘン市との姉妹都市提携 30 周年を記念し、開催され、平成 30 年で 17 回を迎えます。会場は大通公園 2 丁目で、本場ドイツのクリスマス市にちなんだ物販や飲食が楽しめます。

○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【MICE 推進担当】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

〔札幌コンベンションセンター〕

所在地	白石区東札幌6条1丁目
電話番号	011-817-1010
開設年月	平成15年6月
構造／延床面積	鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上3階／20,309.90㎡
開館時間	午前9時から午後10時まで（休館日 12月29日から翌年1月3日）
管理運営	SORA-SCC共同事業体（指定管理者）
主要施設	大ホール（シアター形式2,500人収容）、特別会議室（シアター形式700人収容） 中ホール（シアター形式600人収容）、小ホール（固定席193人収容） 会議室（15室）、野外展示場、駐車場（475台収容）
敷地面積	41,018.51㎡

(URL) <http://www.sora-scc.jp/>

○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【推進係】

来札幌観光客に低額な料金で、安全で快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

〔札幌国際ユースホステル〕

所在地	豊平区豊平6条6丁目5番35号
電話番号	011-825-3120
開設年月	平成12年4月
構造／延床面積	鉄筋コンクリート造 地下1階付4階建／1,967.64㎡
定員／利用期間	120人／通年
管理運営	一般財団法人北海道ユースホステル協会（指定管理者）
宿泊料金等	宿泊3,800円（中学生以下3,300円、4歳未満無料）（冷暖房、シーツ料、税込）食事（朝食680円）
敷地面積	918.93㎡

(URL) <http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/>

2 平成 30 年度経済観光局観光・MICE 推進部の機構・職員数

(平成 30 年 4 月 18 日現在)

局長	部長	課長	係長	係員
経済観光局長	観光・MICE 推進部長	観光・MICE 推進課長	推進係長	4 名
			調整担当係長	1 名
			MICE 推進担当係長	1 名
		MICE 施設整備 担当課長	施設整備担当係長	2 名
		観光魅力づくり 担当課長	観光魅力づくり担当係 長	2 名
			事業調整担当係長	1 名
			シティPR担当係長 (総務局東京事務所シ ティセールス担当係長 兼務)	
		観光誘致・受入 担当課長	誘致担当係長	2 名
			受入担当係長	3 名
		定山溪地区担 当課長 (南区定山溪 出張所長兼務)	定山溪地区担当係長 (南区定山溪出張所次 長兼務)	
1 名	1 名	5 名	10 名	16 名
合計職員数 33 名				

上記職員のほか、(株)JTBに係長職1名を派遣し、他自治体より派遣職員を1名、国際交流員を1名受け入れている。

3 平成 30 年度予算の概要

《平成 30 年度観光・MICE 推進部 予算の概要》

予算総額 1,628,717 千円（対前年度予算比 14.3%の増）

観光振興費

・観光事業推進費	92,377 千円	事務経費、観光関連団体への補助
・観光案内所運営費	65,000 千円	札幌駅、大通公園等の観光案内所運営
・観光施設運営管理費	40,540 千円	定山溪地区観光関連施設等の維持管理
・観光資源発掘・魅力創出費	40,000 千円	夜景や光、食などの魅力を活かした事業の実施
・観光情報発信費	34,000 千円	観光サイト及び観光アプリの運営
・観光統計調査費	25,000 千円	外国人観光客動態調査など各種調査の実施
・定山溪地区魅力アップ事業費	61,000 千円	定山溪観光魅力アップ構想に基づく各種支援事業の実施

観光イベント推進費

・観光行事助成費	23,800 千円	YOSAKOI ソーラン祭り、夏まつり等
・さっぽろオタムフェスト事業費	33,000 千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催
・さっぽろおトクイルミネーション事業費	112,000 千円	イルミネーション、ミュンヘン・クリスマス市 の開催
・さっぽろ雪まつり事業費	431,000 千円	実行委員会への補助・大通会場における大雪像制作

集客交流促進費

・国内観光振興費	33,000 千円	国内観光客誘致事業の実施
・国際観光誘致費	102,000 千円	アジア及び欧米豪を中心とした海外からの観光客誘致事業の実施
・おもてなし推進費	32,000 千円	観光客に対するおもてなしの推進に係る事業の実施
・広域連携観光振興費	17,000 千円	さっぽろ広域観光圏等による周遊促進事業の実施
・観光客受入環境整備費	133,000 千円	観光バス対策や公衆無線 LAN の運用等
・海外シティプロモート推進費	38,000 千円	海外における札幌のシティプロモートの実施
・観光バス暫定駐車場整備費	40,000 千円	市有地の暫定利用による観光バス駐車場の整備
・観光分野における ICT 推進費	34,000 千円	ICT を活用した周遊促進等を図る事業の実施
・市内周遊バス運営費	15,000 千円	都心部とモエレ沼公園等を循環するバスの運行
・民泊制度管理費	33,000 千円	民泊総合窓口などの運営・管理等

MICE 推進費

・MICE 推進費	172,000 千円	見本市の出展など、MICE 誘致に係る事業の実施
・MICE 施設整備費	22,000 千円	MICE 施設整備に係る検討等

4 トピックス

○外国人宿泊者数の増加【推進係】

平成 29 年度における札幌市の外国人宿泊者数は年間約 257 万 2 千人となり、過去最多を記録した平成 28 年度の年間 209 万 3 千人と比較すると 22.8% の増加となりました。

国・地域別に見ますと、韓国からの宿泊者数が前年度比 41.8% 増と大幅に伸びました。

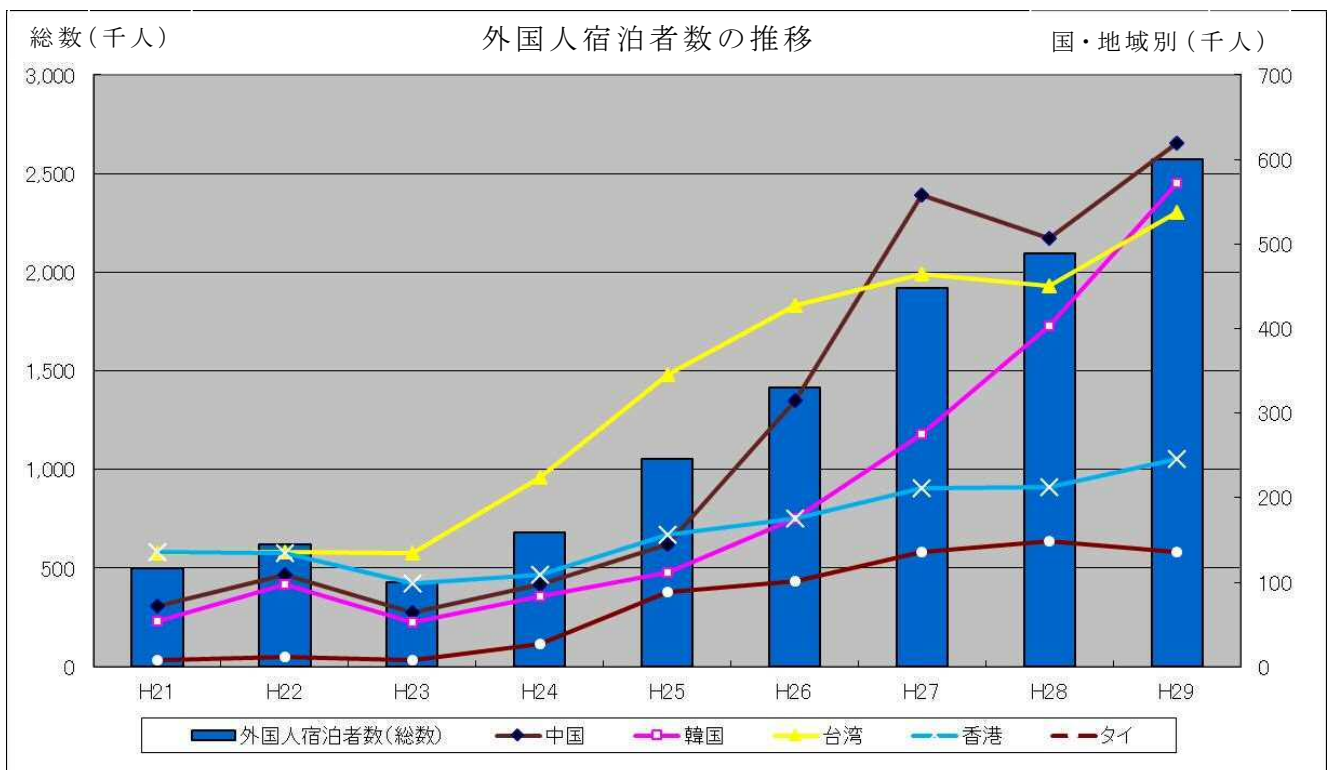
その他、中国、台湾、香港、タイの上位 5 つの国・地域で外国人宿泊者数の約 82.1% を占めており、インドネシア、フィリピン、ベトナムといった東南アジアからの宿泊者数も高い伸び率を示しています。

主な増加要因としては、2017 年 3 月から新千歳空港の日中時間帯の発着枠が拡大されたことに伴い、韓国の仁川（インチョン）や中国の上海などの空港と新千歳空港を結ぶ新たな航空会社が就航したこと、また札幌市が継続的にアジア諸国で行ってきた旅行博や商談会での魅力発信や、SNS を活用した情報発信など、観光客の誘致に係る取り組みの効果が表れているものと考えています。

日本全体での平成 29 年の訪日外客数は、年間 2,800 万人を突破しました。国では 2020 年までに訪日外客数年間 4,000 万人達成を目標としています。

札幌市においても、平成 29 年度に改定した『札幌市観光まちづくりプラン』の中で、外国人宿泊者数を 2022 年度までに年間 350 万人にすることを新たな目標といたしました。

これからも欧米豪や東南アジア諸国向けに観光客誘致の取組を強化し、更なる外国人宿泊者数の増加を目指していきます。



第2章 観光客の入込状況

1 平成29年度の動向

(1) 概況

平成29年度に札幌を訪れた観光客は約1,527万1千人となり、過去最高の数値となりました。

< 来札観光客数の算出方法について >

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※などを乗じて算出しています。

平成24年度及び平成29年度には、この観光客率の更新を行っているため、それぞれ前年度との単純比較を行うことはできません。

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関の乗客数に占める観光客（通勤・通学、ビジネスのみを目的とする訪問を除く）の割合のことです。観光客率の改定時には、同調査から算出される宿泊率（観光客のうち市内で宿泊する人の割合）や、道外客と道内客の比率なども併せて改定を行っています。

2 観光客の入込状況

(1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
15 (2003) 年度	13,683	103.3
16 (2004) 年度	13,302	97.2
17 (2005) 年度	13,323	100.2
18 (2006) 年度	14,104	105.9
19 (2007) 年度	13,781	97.7
20 (2008) 年度	12,995	94.3
21 (2009) 年度	13,014	100.1
22 (2010) 年度	12,605	96.9
23 (2011) 年度	12,165	96.5
24 (2012) 年度	13,041	107.2
25 (2013) 年度	13,559	104.0
26 (2014) 年度	13,416	98.9
27 (2015) 年度	13,653	101.8
28 (2016) 年度	13,880	101.7
29 (2017) 年度	15,271	110.0

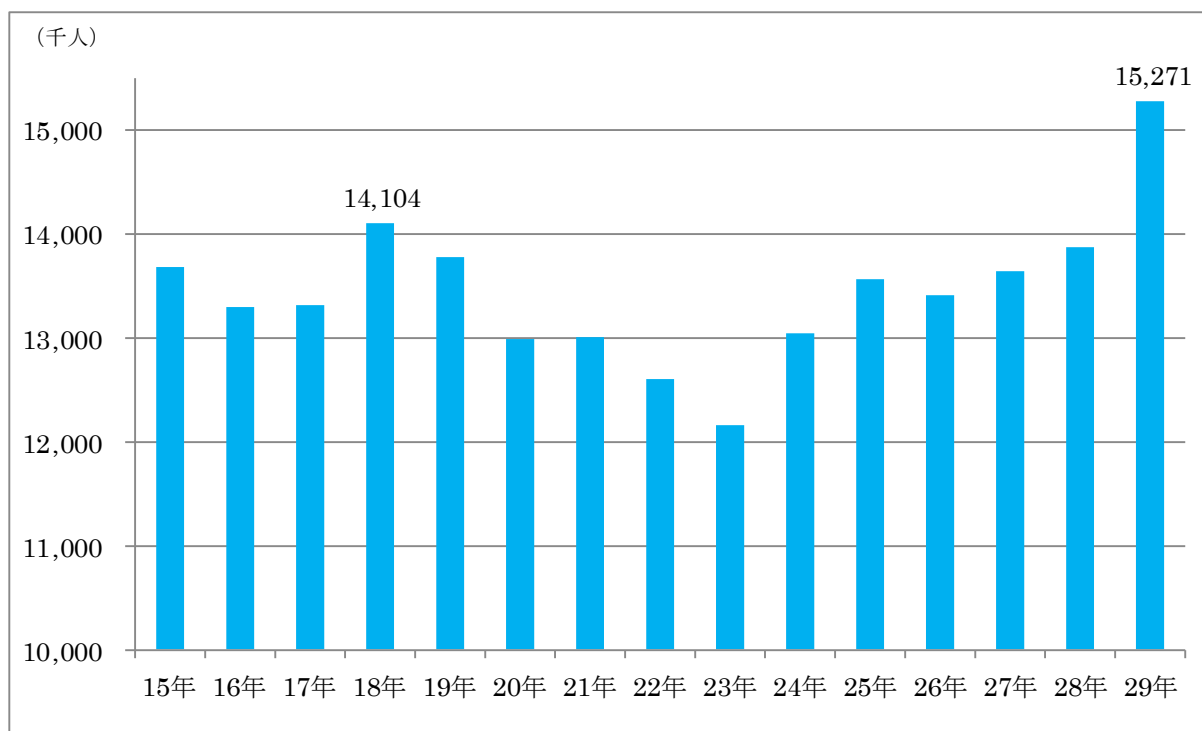


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月別入込状況

(単位：千人)

年 度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25年度	13,559	1,029	1,221	1,293	1,620	1,794	1,629	931	791	681	776	765	1,029
26年度	13,416	1,013	1,218	1,245	1,596	1,762	1,617	911	787	673	776	798	1,020
27年度	13,653	1,035	1,240	1,257	1,615	1,770	1,641	926	796	712	819	796	1,046
28年度	13,880	1,098	1,278	1,282	1,670	1,789	1,691	919	779	679	802	780	1,113
29年度	15,271	1,239	1,433	1,446	1,805	1,865	1,680	1,047	872	897	970	956	1,061
前年度比 (%)	110.0	112.8	112.1	112.8	108.1	104.2	99.3	113.9	111.9	132.1	120.9	122.6	95.3

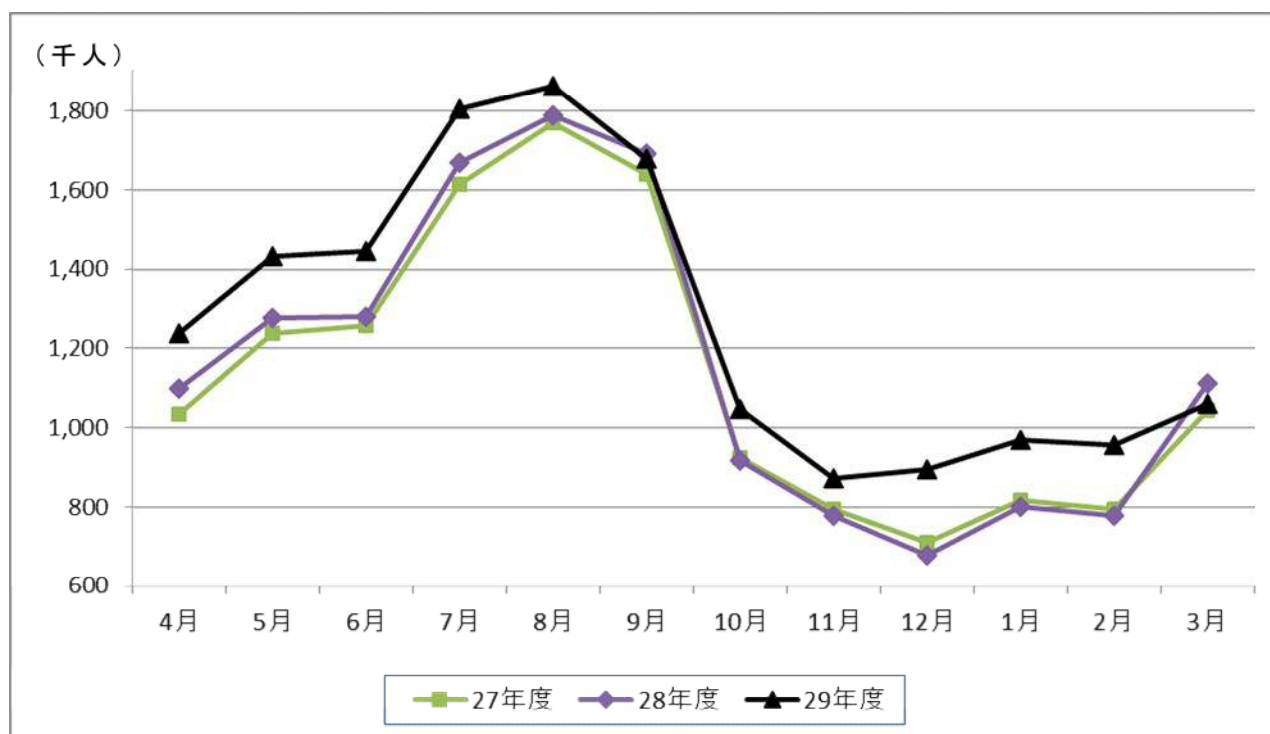


図 2-2 月別入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
観光客数 (千人)						
25年度	13,559	7,348	3,284	33	1,994	900
26年度	13,416	7,188	3,260	35	2,028	905
27年度	13,653	7,295	3,508	37	1,814	999
28年度	13,880	7,846	3,568	36	1,483	947
29年度	15,271	8,754	3,628	94	1,778	1,017
構 成 比 (%)						
25年度	100.0	54.2	24.2	0.2	14.7	6.6
26年度	100.0	53.6	24.3	0.3	15.1	6.7
27年度	100.0	53.4	25.7	0.3	13.3	7.3
28年度	100.0	56.5	25.7	0.3	10.7	6.8
29年度	100.0	57.3	23.8	0.6	11.6	6.7
前年度比 (%)						
25年度	104.0	102.8	108.1	110.0	101.3	105.3
26年度	98.9	97.8	99.3	106.1	101.7	100.6
27年度	101.8	101.5	107.6	105.7	89.4	110.4
28年度	101.7	107.6	101.7	97.3	81.8	94.8
29年度	110.0	111.6	101.7	261.1	119.9	107.4

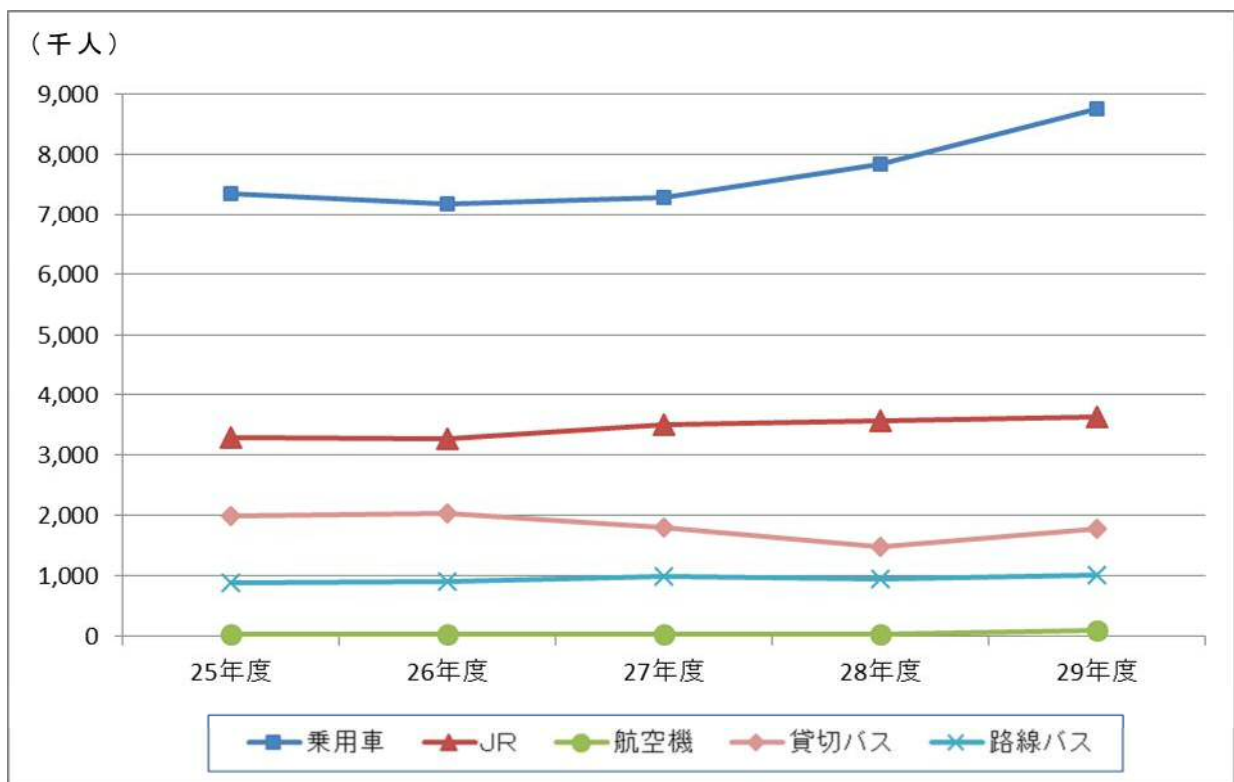


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
平成29年4月	1,239	726.9	311.4	8.7	96.6	95.6
5月	1,433	829.5	322.1	5.1	174.3	102.3
6月	1,446	813.2	296.8	4.5	235.3	95.7
7月	1,805	1093.4	368.1	4.4	222.3	116.3
8月	1,865	1264.2	318.4	6.2	158.1	118.1
9月	1,680	1074	293.0	4.7	197.4	110.5
10月	1,047	627.5	203.8	5.3	156	54.2
11月	872	528.1	198.5	4.5	88.1	53
12月	897	448.3	281.4	7.5	106.6	53.6
平成30年1月	970	451.8	327.8	11.1	110.9	68.7
2月	956	377.8	339.3	13.8	155.3	69.5
3月	1,061	519.4	367.1	18.3	77	79.6
年度計	15,271	8,754	3,628	94	1,778	1,017

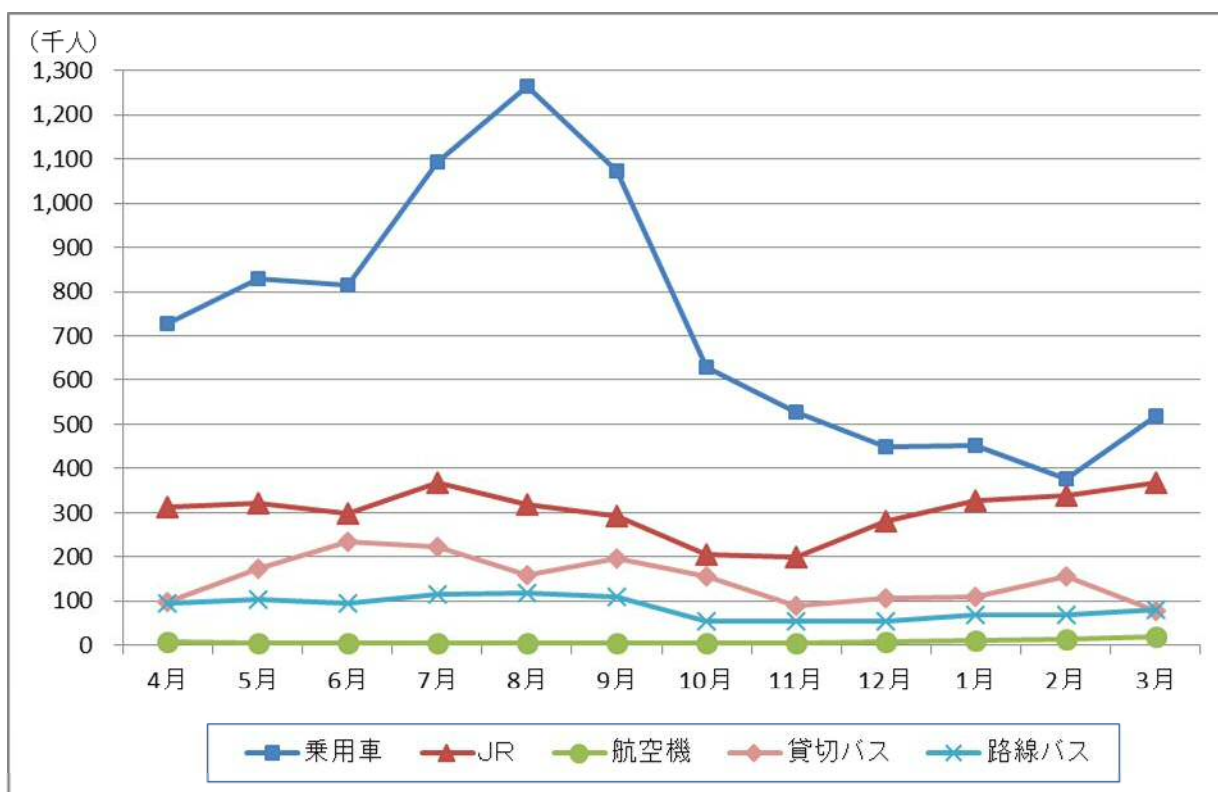


図 2-4 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合 計	日帰り客	宿 泊 客	合 計	日帰り客	宿 泊 客	合 計	日帰り客	宿 泊 客
25年度	13,559	7,539	6,020	100.0	55.6	44.4	104.0	103.2	105.0
26年度	13,416	7,434	5,982	100.0	55.4	44.6	98.9	98.6	99.4
27年度	13,653	7,504	6,149	100.0	55.0	45.0	101.8	100.9	102.8
28年度	13,880	8,155	5,725	100.0	58.8	41.2	101.7	108.7	93.1
29年度	15,271	7,483	7,788	100.0	49.0	51.0	110.0	91.8	136.0

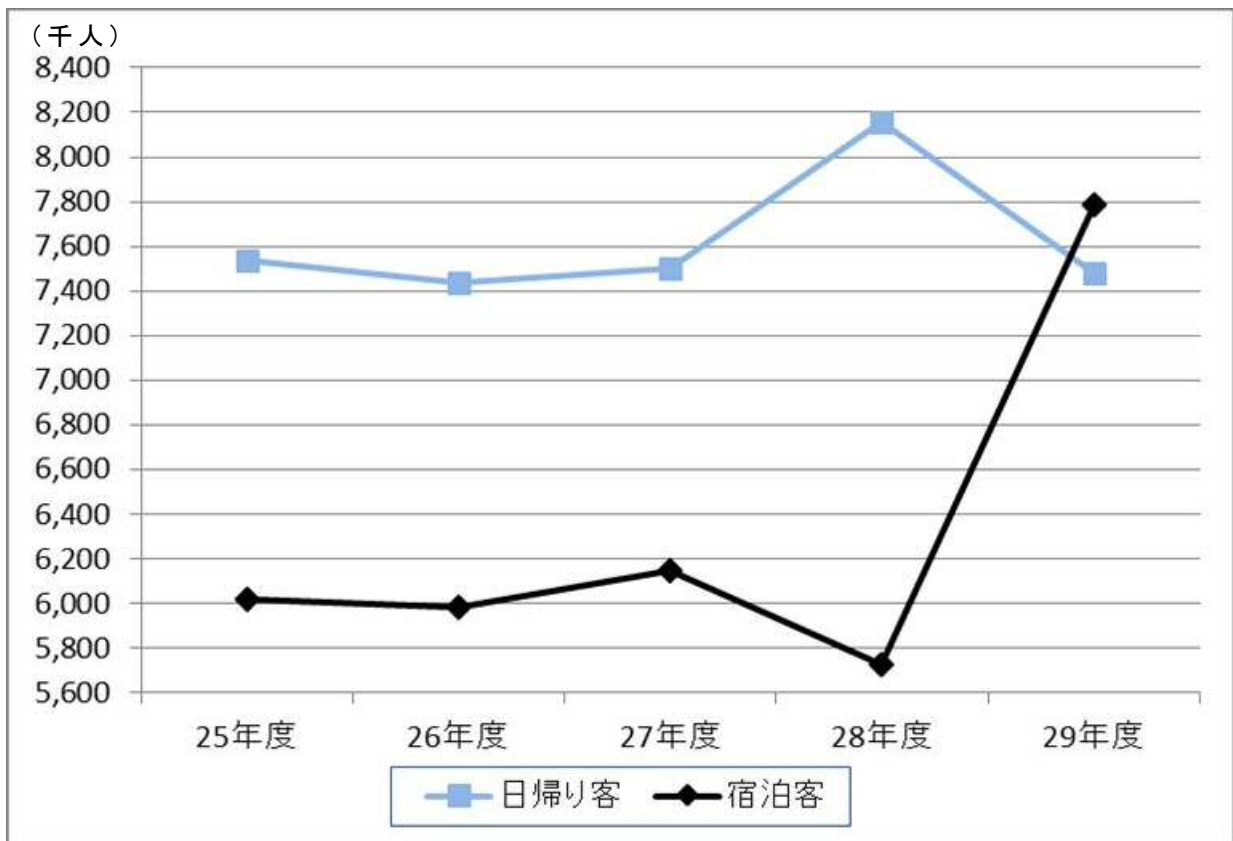


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	日帰り客	宿泊客
平成 29 年 4 月	1,239	720.6	518.6
5 月	1,433	772.1	661.1
6 月	1,446	754.8	690.7
7 月	1,805	985.3	819.3
8 月	1,865	1,067.1	797.9
9 月	1,680	990.7	688.9
10 月	1,047	374.9	671.9
11 月	872	325.4	546.7
12 月	897	316.0	581.3
平成 30 年 1 月	970	372.8	597.6
2 月	956	350.7	605.0
3 月	1,061	452.6	608.8
年度計	15,271	7,483	7,788

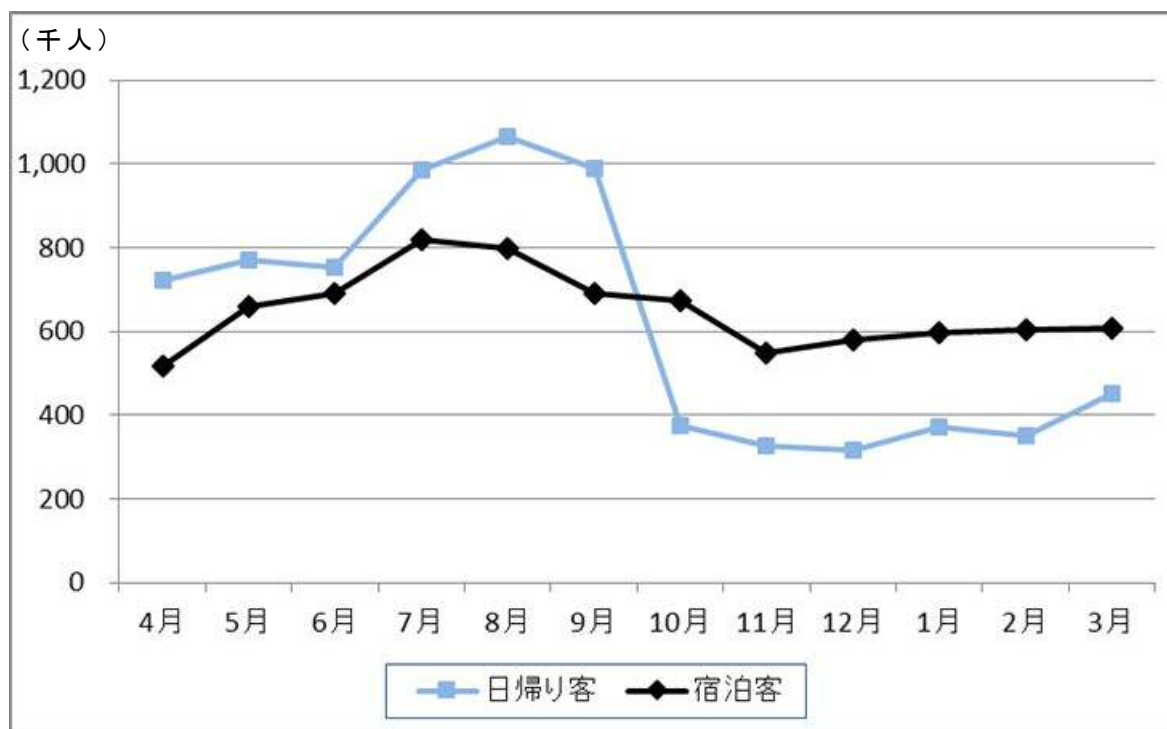


図 2-6 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合 計	道内客	道外客	合 計	道内客	道外客	合 計	道内客	道外客
25年度	13,559	9,024	4,535	100.0	66.6	33.4	104.0	103.3	105.4
26年度	13,416	8,872	4,544	100.0	66.1	33.9	98.9	98.3	100.2
27年度	13,653	8,922	4,731	100.0	65.3	34.7	101.8	100.6	104.1
28年度	13,880	9,284	4,596	100.0	66.9	33.1	101.7	104.1	97.1
29年度	15,271	9,435	5,836	100.0	61.8	38.2	110.0	101.6	127.0

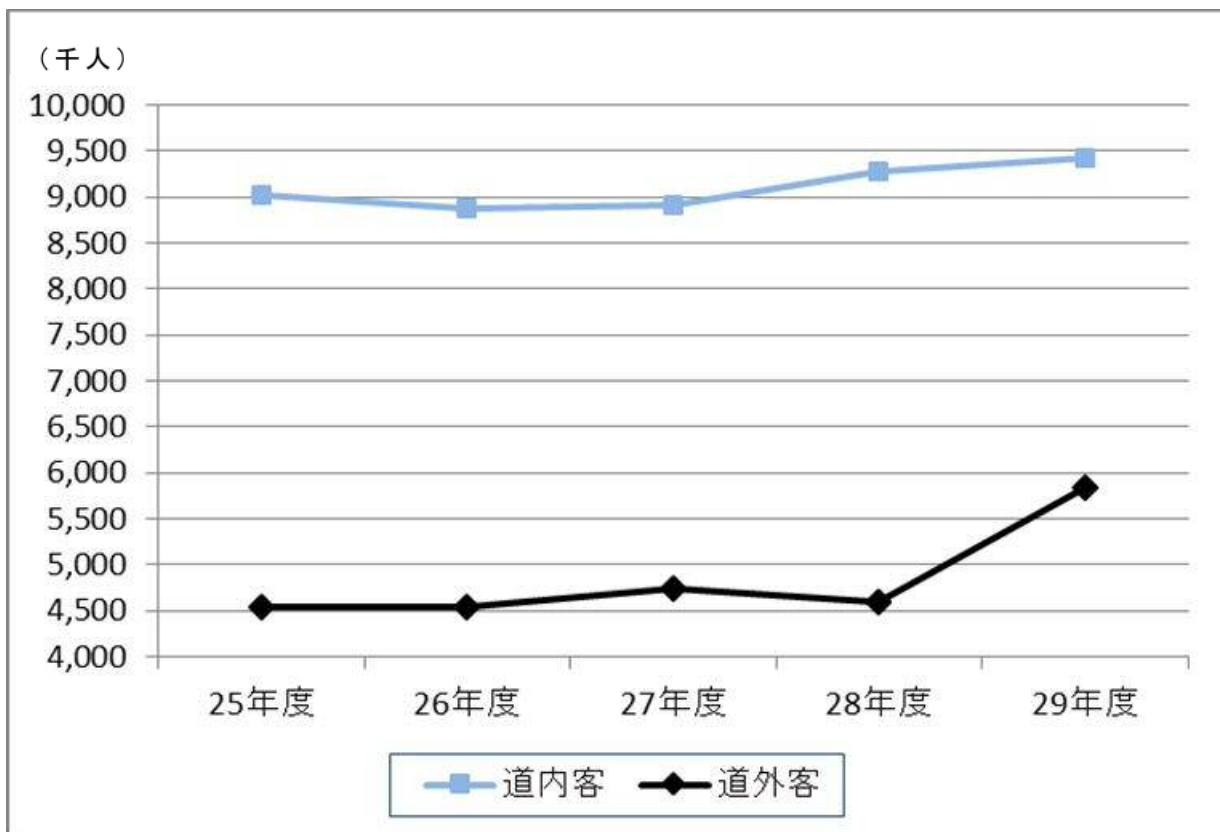


図 2-7 道内容・道外客別入込数推移

【道内容・道外客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

	合 計	道内容	道外客
平成 29 年 4 月	1,239	860.9	378.3
5 月	1,433	944.0	489.2
6 月	1,446	911.9	533.6
7 月	1,805	1213.0	591.6
8 月	1,865	1251.4	613.6
9 月	1,680	1136.0	543.6
10 月	1,047	536.2	510.6
11 月	872	463.2	408.9
12 月	897	445.4	451.9
平成 30 年 1 月	970	545.0	425.4
2 月	956	487.2	468.5
3 月	1,061	640.6	420.8
年度計	15,271	9,435	5,836

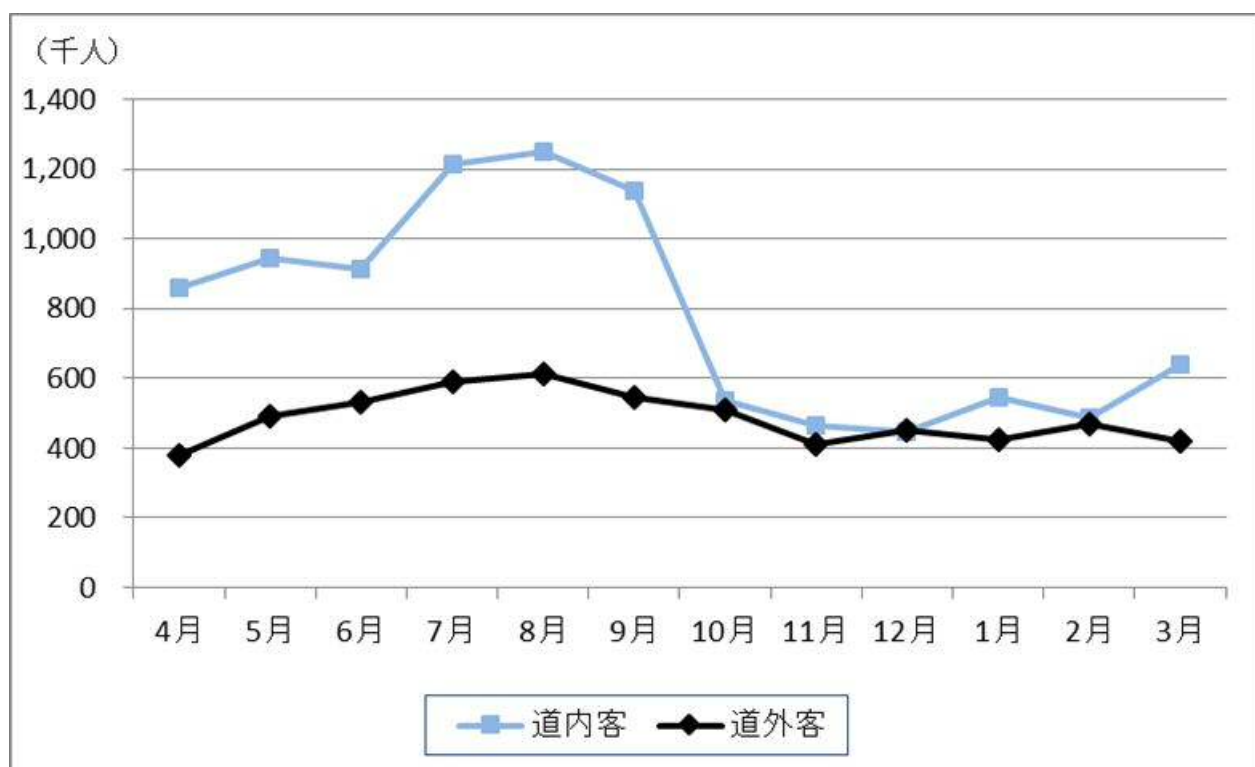


図 2-8 道内容・道外客別入込数月別推移

第3章 宿泊施設

1 宿泊調査の概要

(1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

- ア ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- イ 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- ウ 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

(2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

2 宿泊施設の状況

(1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年 度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
25年度	183	26,202	50,150	128	22,851	39,235	35	2,252	9,030	20	1,099	1,885
26年度	191	26,642	51,285	131	23,236	40,264	35	2,297	9,096	25	1,109	1,925
27年度	191	26,927	52,064	131	23,460	40,988	34	2,296	9,086	26	1,171	1,990
28年度	201	27,119	52,507	133	23,532	41,878	36	2,373	8,393	32	1,214	2,236
29年度	215	27,618	53,053	139	24,261	42,937	34	2,182	8,030	42	1,175	2,086

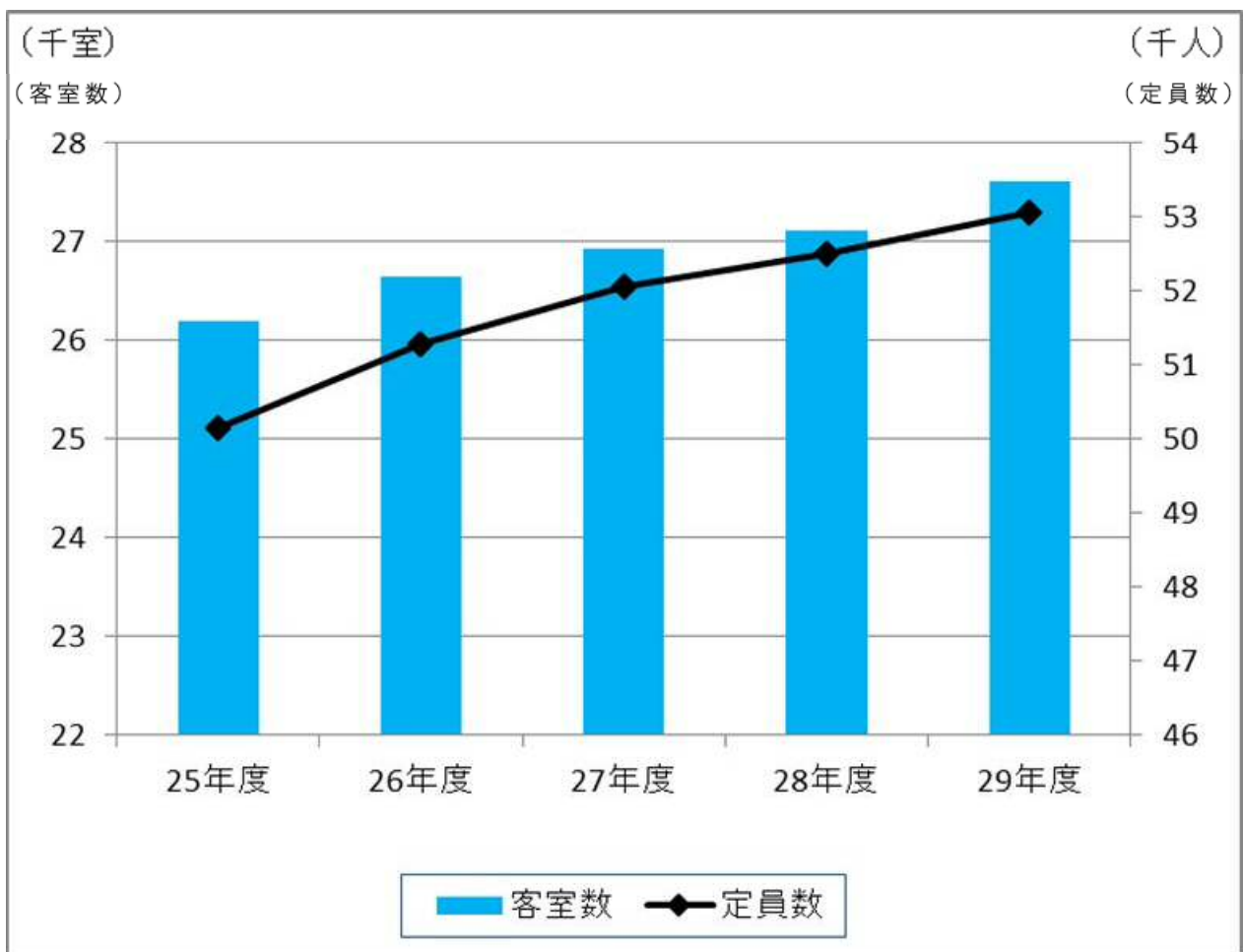


図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

3 宿泊施設利用状況

(1) 宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	利用者数 (千人)	前年度比 (%)
25年度	10,898	108.3
26年度	11,103	101.9
27年度	12,133	109.3
28年度	11,370	93.7
29年度	13,083	115.1

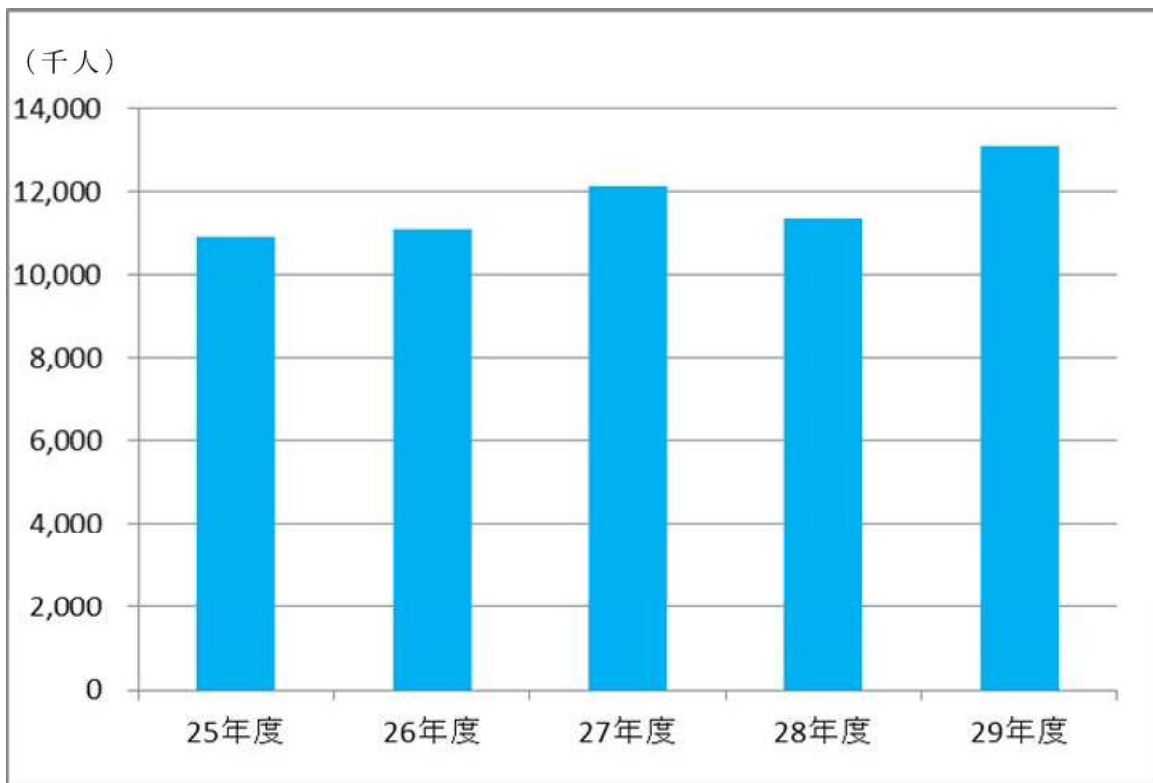


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ7割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
25年度	73.4	53.3	68.3	78.3	82.0	83.5	79.8	69.1	62.7	62.0	59.2	75.6	64.4
26年度	75.8	53.8	69.9	77.3	85.7	85.3	84.1	78.1	69.4	68.1	65.9	84.2	67.2
27年度	79.7	58.4	76.3	83.7	91.0	89.0	87.3	84.3	72.5	76.6	72.5	86.7	72.4
28年度	77.2	60.2	73.1	78.0	84.3	84.3	81.8	81.0	71.8	75.3	75.1	86.2	72.8
29年度	80.2	66.8	77.3	83.1	87.6	88.7	86.9	80.5	74.8	76.8	76.0	86.3	75.4

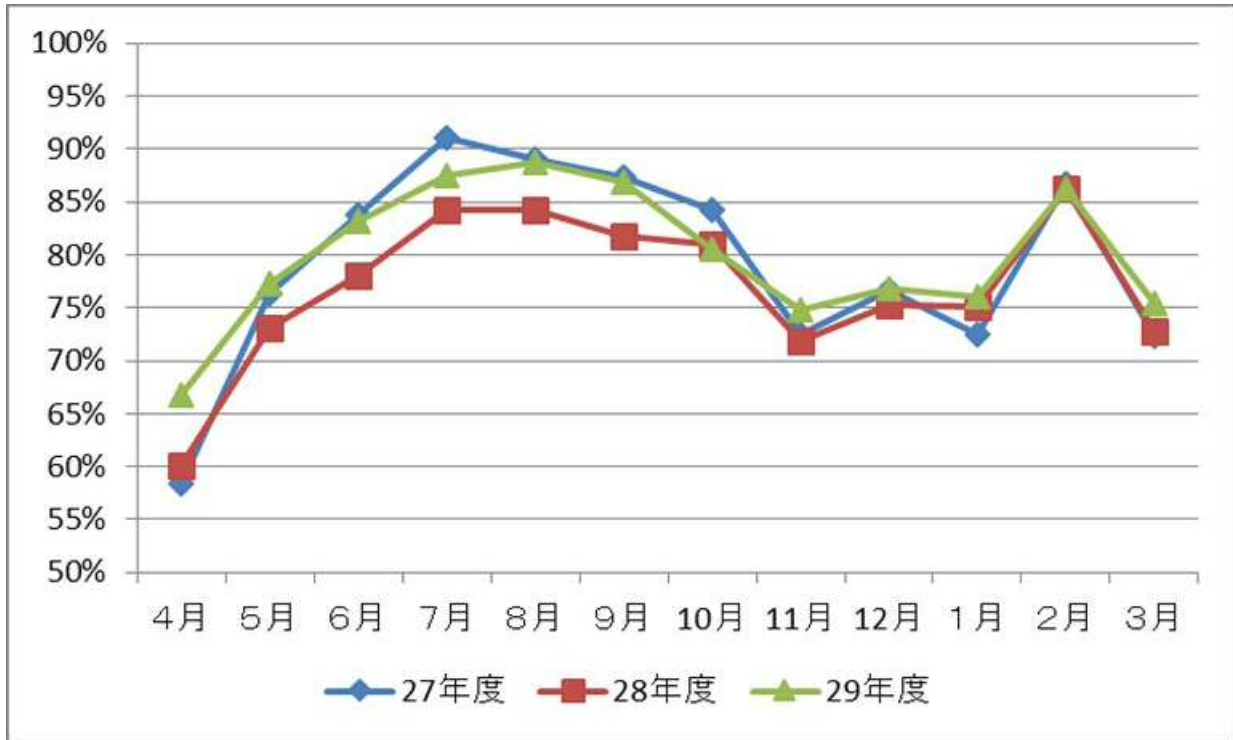


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、回答のあったおよそ7割の宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数 (人)	前年度比	延べ宿泊者数 (人)	平均宿泊日数 (人泊)
25年度	1,054,727	154.9%	1,361,301	1.29
26年度	1,415,680	134.2%	1,804,999	1.28
27年度	1,917,602	135.5%	2,438,803	1.27
28年度	2,093,732	109.2%	2,509,576	1.20
29年度	2,571,989	122.8%	3,092,824	1.20

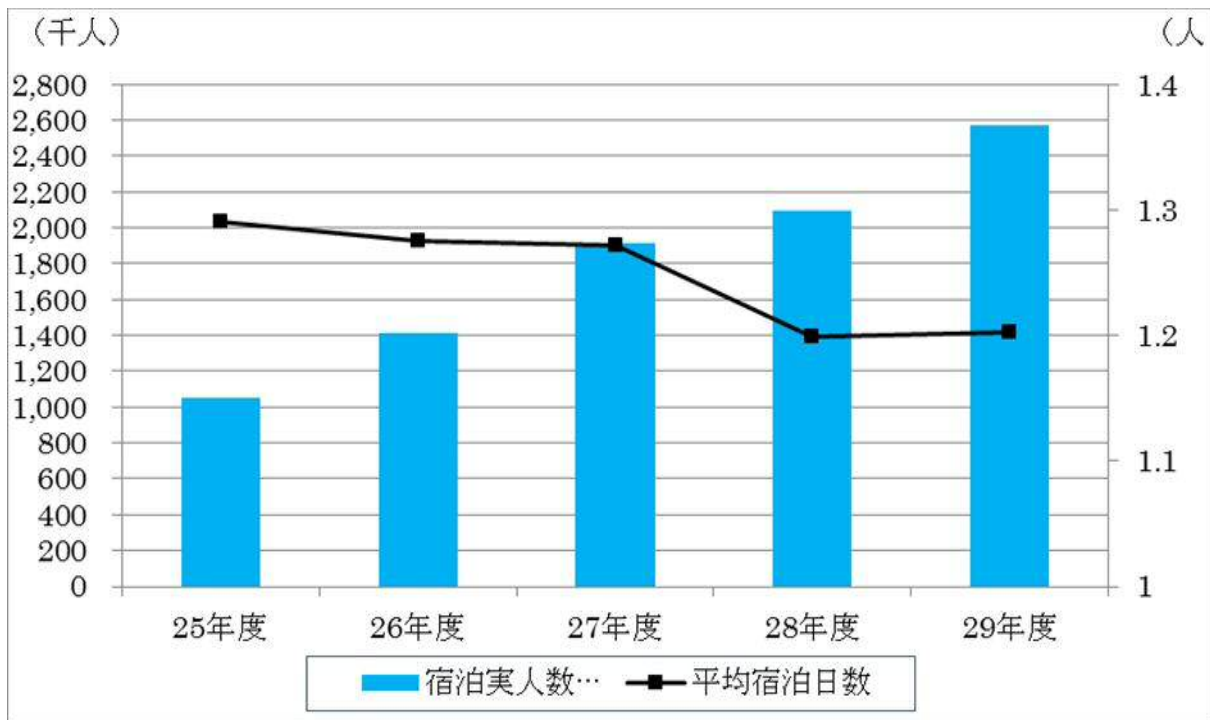


図 3-4 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	前年度宿泊者数 (人)
平成 29 年 4 月	144,947	5.6%	127.5%	113,711
5 月	175,332	6.8%	136.9%	128,055
6 月	168,708	6.6%	122.9%	137,218
7 月	254,377	9.9%	117.4%	216,639
8 月	217,217	8.4%	120.5%	180,231
9 月	148,603	5.8%	125.8%	118,165
10 月	202,874	7.9%	124.8%	162,521
11 月	165,113	6.4%	128.9%	128,112
12 月	306,186	11.9%	121.9%	251,220
平成 30 年 1 月	289,554	11.3%	109.4%	264,627
2 月	310,207	12.1%	124.9%	248,438
3 月	188,871	7.3%	130.4%	144,795
年度計	2,571,989	100.0%	122.8%	2,093,732



図 3-5 月別外国人宿泊者数推移

(3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

区分	宿泊者数 (人)	延べ宿泊者数 (人)	平均 宿泊日数 (人泊)	構成比	前年度比	前年度 宿泊者数 (人)
合計	2,571,989	3,092,824	1.20	100.1%	122.8%	2,093,732
(州別)						
アジア	2,390,763	2,854,790	1.19	93.0%	123.0%	1,943,235
北米	62,420	76,701	1.23	2.4%	115.2%	54,165
ヨーロッパ	33,882	44,630	1.32	1.3%	132.8%	25,518
オセアニア	26,479	34,272	1.29	1.0%	110.8%	23,898
中南米	2,909	3,632	1.25	0.1%	174.9%	1,663
アフリカ	815	858	1.05	0.1%	331.3%	246
不明	54,721	77,941	1.42	2.1%	121.6%	45,007
(国・地域別)						
中国	619,360	765,660	1.24	24.1%	122.3%	506,272
韓国	571,824	671,667	1.17	22.2%	141.8%	403,122
台湾	537,494	605,880	1.13	20.9%	119.3%	450,727
香港	246,404	296,924	1.21	9.6%	116.0%	212,445
タイ	136,070	170,515	1.25	5.3%	91.4%	148,902
シンガポール	96,510	121,131	1.26	3.8%	117.5%	82,131
マレーシア	96,290	114,364	1.19	3.7%	111.0%	86,751
アメリカ合衆国	54,462	66,549	1.22	2.1%	115.5%	47,145
インドネシア	33,990	43,760	1.29	1.3%	139.0%	24,455
オーストラリア	24,476	31,720	1.30	1.0%	109.9%	22,266
フィリピン	21,545	28,579	1.33	0.8%	149.0%	14,464
ロシア	7,973	11,389	1.43	0.3%	151.4%	5,267
カナダ	7,958	10,152	1.28	0.3%	113.4%	7,020
イギリス	7,018	9,287	1.32	0.3%	121.1%	5,794
ベトナム	3,586	4,307	1.20	0.2%	138.3%	2,592
ドイツ	3,551	4,500	1.27	0.1%	120.5%	2,946
フランス	3,232	4,216	1.30	0.1%	124.7%	2,592
インド	2,769	3,466	1.25	0.1%	152.4%	1,817
中南米	2,909	3,632	1.25	0.1%	174.9%	1,663
アフリカ	815	858	1.05	0.1%	331.3%	246
その他	39,032	46,327	1.19	1.5%	194.1%	20,108
不明	54,721	77,941	1.42	2.1%	121.6%	45,007

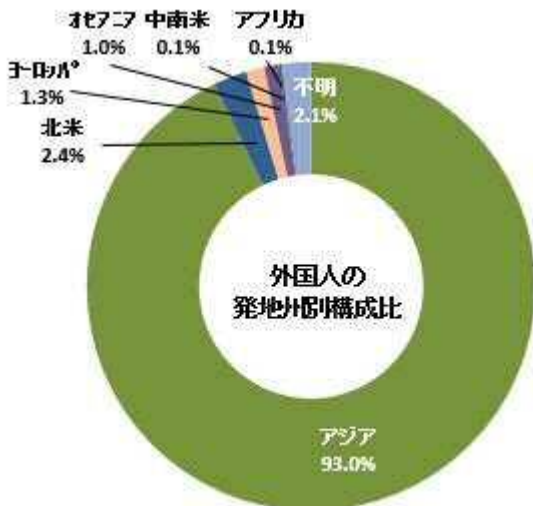


図 3-6 外国人宿泊者数構成比 (州別)



図 3-7 外国人宿泊者数構成比 (国・地域別)

参 考

訪日外客数（観光客）

※訪日外客数は暦年集計。

※国別外客数は上位 15 ヲ国を抜粋表示。

（単位：人）

区 分	訪日外客数（観光客）		
	2017年（平成29年）	構成比	2016年（平成28年）
合 計	28,691,073	100.0%	24,039,700
（州 別）			
アジア	24,716,396	86.1%	20,428,866
北アメリカ	1,756,732	6.1%	1,570,420
ヨーロッパ	1,525,662	5.3%	1,421,934
オセアニア	564,527	2.0%	505,638
南アメリカ	92,106	0.3%	77,958
アフリカ	34,803	0.1%	33,762
その他	847	0.003%	1,122
（国・地域別）			
中国	7,355,818	25.6%	6,373,564
韓国	7,140,438	24.9%	5,090,302
台湾	4,564,053	15.9%	4,167,512
香港	2,231,568	7.8%	1,839,193
アメリカ合衆国	1,374,964	4.8%	1,242,719
タイ	987,211	3.4%	901,525
オーストラリア	495,054	1.7%	445,332
マレーシア	439,548	1.5%	394,268
フィリピン	424,121	1.5%	347,861
シンガポール	404,132	1.4%	361,807
インドネシア	352,330	1.2%	271,014
イギリス	310,499	1.1%	292,458
ベトナム	308,898	1.1%	233,763
カナダ	305,591	1.1%	273,213
フランス	268,605	0.9%	253,449
その他	1,728,243	6.0%	1,551,720

<資料> 日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計

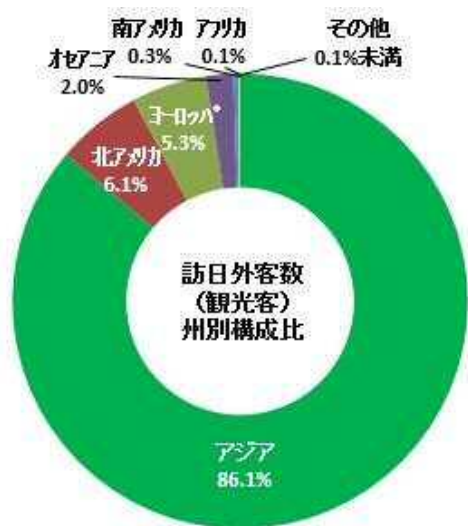


図 3-8 訪日外客数構成比（州別）

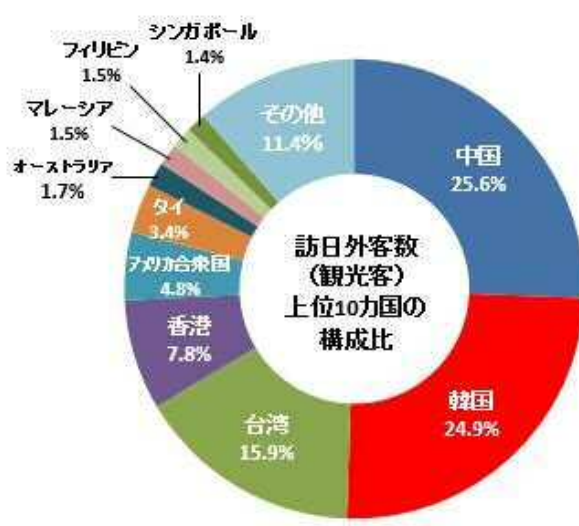


図 3-9 訪日外客数構成比（国・地域別）

5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ7割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

(1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)
25 年度	1,115	167,417
26 年度	1,117	160,668
27 年度	978	144,537
28 年度	941	128,895
29 年度	972	131,095

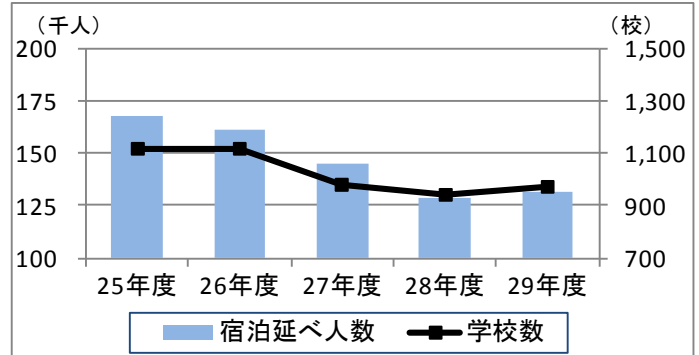


図 3-10 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

(2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	構 成 比
平成29年4月	10	992	0.8%
5月	161	17,320	13.2%
6月	193	22,391	17.1%
7月	76	6,691	5.1%
8月	111	6,774	5.2%
9月	184	20,751	15.8%
10月	69	13,541	10.3%
11月	10	1,998	1.5%
12月	49	11,327	8.6%
平成30年1月	64	18,906	14.4%
2月	32	8,477	6.5%
3月	13	1,927	1.5%
年度計	972	131,095	100.0%

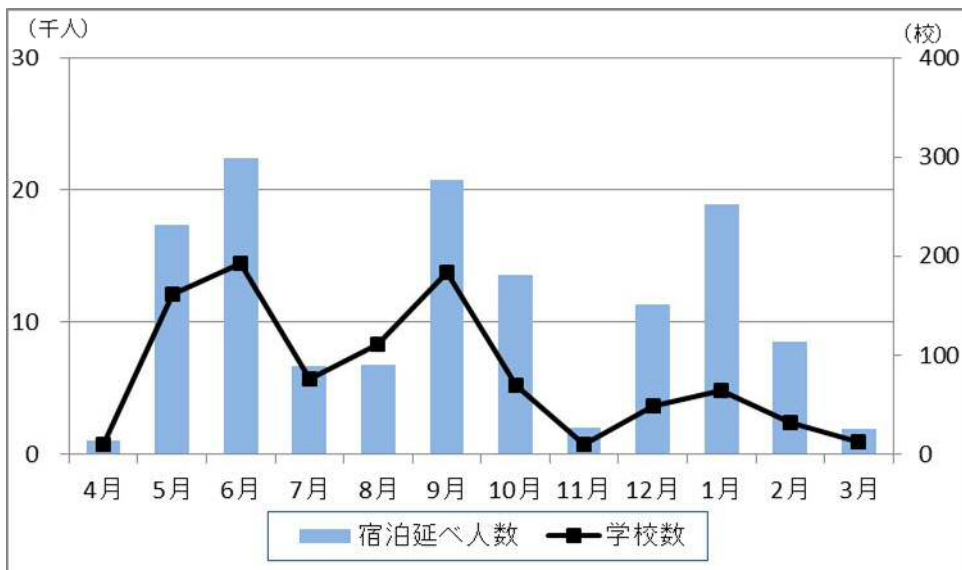


図 3-11 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	構成比	前年度比	前年度 宿泊延べ人数 (人)
合計	972	131,095	100.0%	101.7%	128,895
道内	481	26,556	20.3%	78.6%	33,766
東北	15	2,179	1.7%	93.6%	2,327
関東	102	18,046	13.8%	76.5%	23,601
中部	74	15,338	11.7%	101.7%	15,075
近畿	98	20,095	15.3%	114.8%	17,508
中国	66	9,800	7.5%	88.3%	11,093
四国	85	24,252	18.5%	131.1%	18,500
九州・沖縄	51	14,829	11.3%	211.1%	7,025

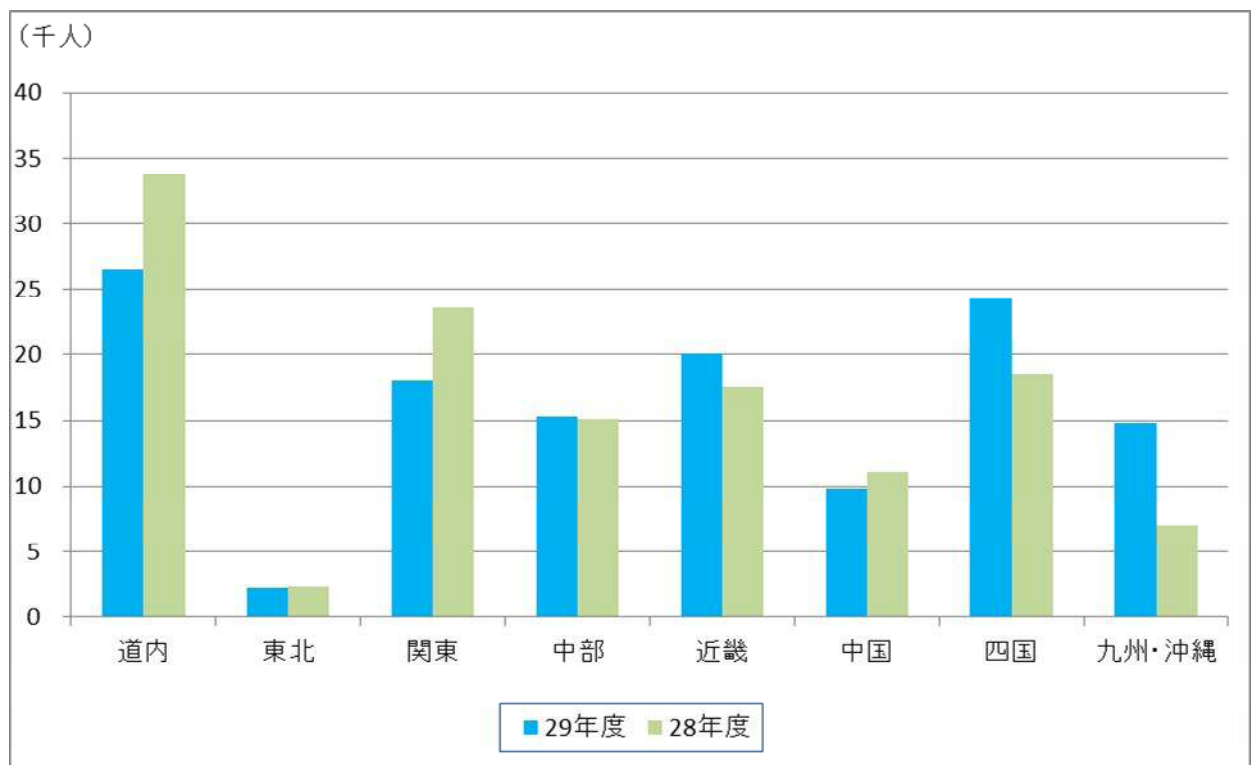


図 3-12 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

6 定山溪地域の宿泊状況

(1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

年度	各年度末現在		
	合計		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
25年度	22	2,021	8,324
26年度	22	2,066	8,429
27年度	22	2,066	8,429
28年度	21	2,052	8,407
29年度	21	2,075	8,464

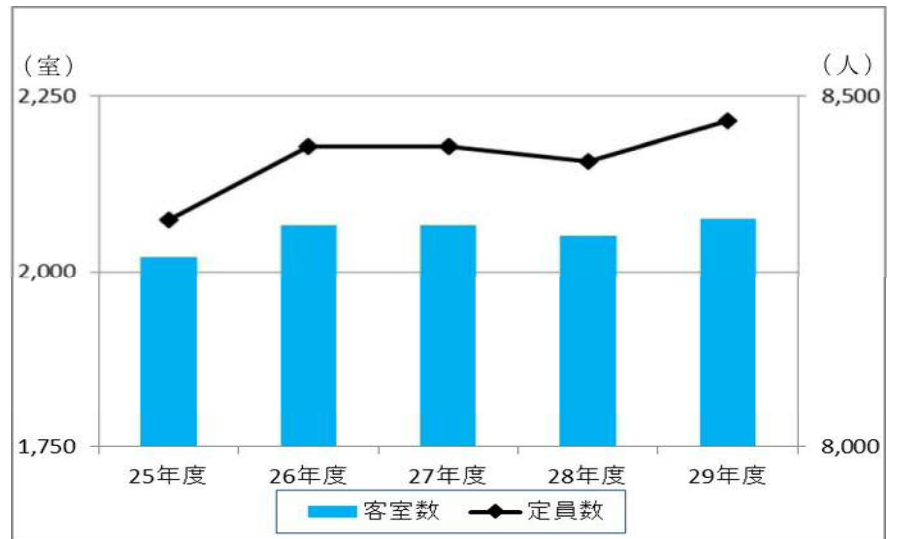


図 3-13 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

(2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数 (千人)
25年度	1,231
26年度	1,142
27年度	1,259
28年度	1,207
29年度	1,283

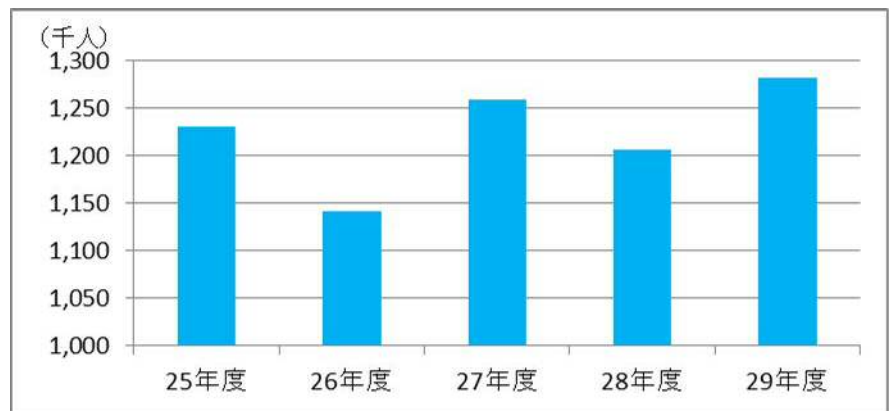


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ7割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
72.7	58.4	64.4	65.7	78.4	80.7	77.1	79.8	70.3	69.5	79.1	78.3	72.6

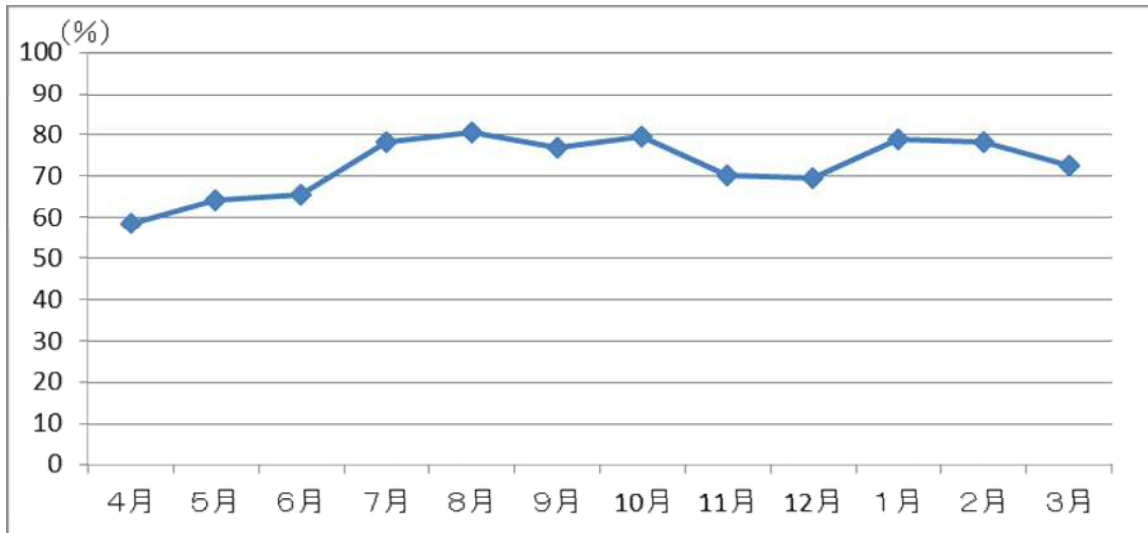


図 3-15 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ7割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	前年度宿泊者数 (人)
平成 29 年 4 月	9,783	5.2%	94.1%	10,391
5 月	11,099	5.9%	118.2%	9,390
6 月	11,510	6.1%	107.5%	10,709
7 月	15,211	8.1%	98.8%	15,402
8 月	13,517	7.2%	93.9%	14,388
9 月	11,044	5.9%	74.9%	14,752
10 月	17,349	9.2%	129.6%	13,382
11 月	16,567	8.8%	163.0%	10,164
12 月	22,047	11.7%	193.2%	11,410
平成 30 年 1 月	20,840	11.1%	115.2%	18,090
2 月	24,739	13.2%	128.7%	19,220
3 月	13,948	7.4%	108.8%	12,814
年度計	187,654	100.0%	117.2%	160,112

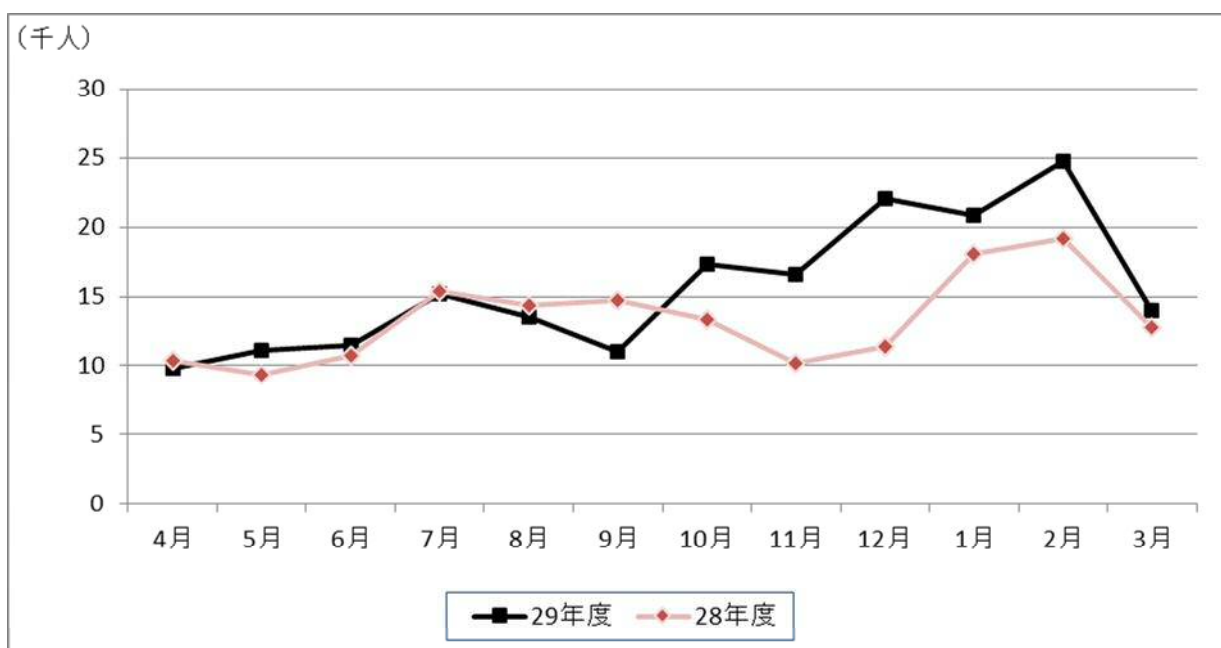


図 3-16 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ7割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	構 成 比
平成 29 年 4 月	1	254	1.6%
5 月	15	1,342	8.5%
6 月	41	2,941	18.7%
7 月	5	760	4.8%
8 月	21	1,074	6.8%
9 月	30	2,424	15.4%
10 月	5	1,189	7.5%
11 月	0	0	0.0%
12 月	5	830	5.3%
平成 30 年 1 月	10	3,569	22.7%
2 月	4	687	4.4%
3 月	3	679	4.3%
年度計	140	15,749	100.0%

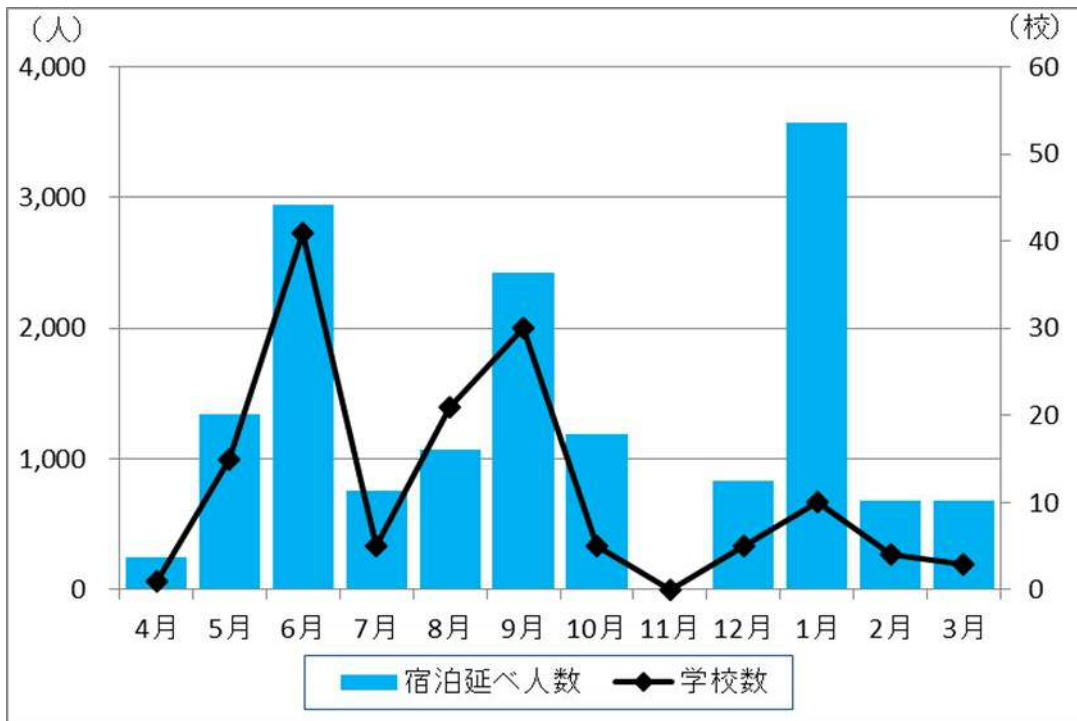


図 3-17 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	構成比
合計	140	15,749	100.0%
道内	94	4,549	28.9%
東北	5	1,080	6.9%
関東	11	2,153	13.7%
中部	4	571	3.6%
近畿	14	4,550	28.9%
中国	4	609	3.9%
四国	0	0	0.0%
九州・沖縄	8	2,237	14.2%

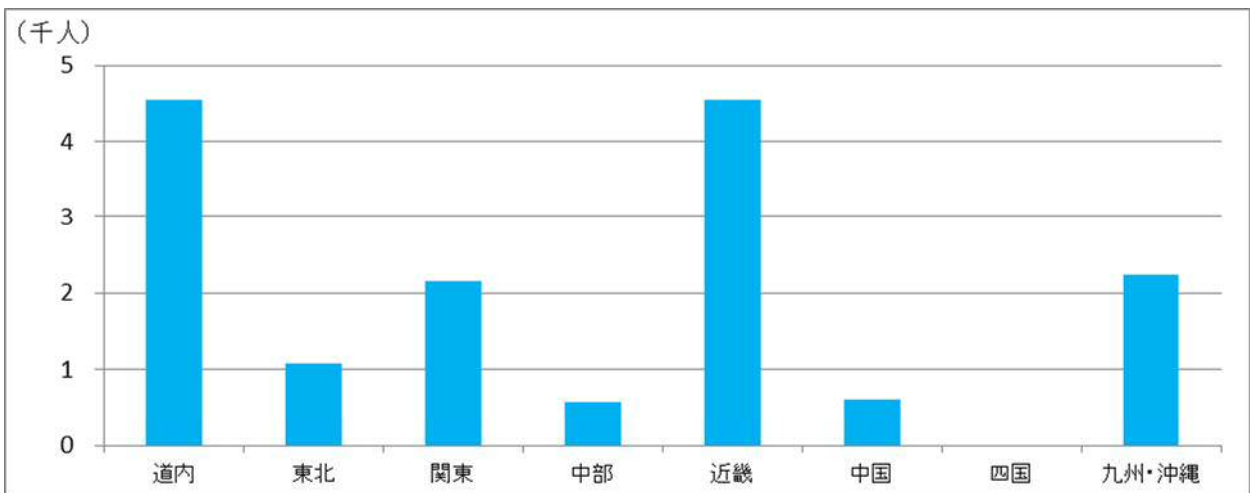


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数

第4章 イベントとコンベンション

1 札幌でのイベント開催状況

(1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。



©PMF組織委員会

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第69回さっぽろ雪まつりでは、「大通会場」に国内、海外の有名建築物や人気のキャラクターなどの芸術性の高い大雪氷像が作られ、幅広い年齢層から関心を集めました。大通、すすきの会場では会期を1日延長して、8日間で開催し、大通会場では、雪まつりの新たな魅力として定着した大雪像のプロジェクションマッピングやライティングショー、アートステージが、市民や観光客に好評を博しました。第2会場の「つどーむ会場」では遊びをテーマにチューブスライダーや北海道ならではの雪に埋まる体験ができる「イントゥ・ザ・スノー」などのアトラクションを多数展開し、体験型の雪まつりとして市民のみならず、海外の観光客にも大いに楽しんでいただきました。

観客数は、全国的なインフルエンザの流行や平昌オリンピックのテレビ放送が会期に重なったことが影響して、前回に比べ3.8%少ない254万3千人となりました。

(URL) <http://www.snowfes.com/>

【第69回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期 間	大通会場・すすきの会場	平成30年2月5日(月)～12日(月・休) 〔8日間〕
	つどーむ会場	平成30年2月1日(木)～12日(月・休) 〔12日間〕
会 場	大通会場	大通西1～12丁目
	つどーむ会場	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」
	すすきの会場	駅前通(南4条～南7条)
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会式(大通西8丁目 2月5日) ・ つどーむ会場開会式(つどーむ 2月1日) ・ 国際雪像コンクール 12チーム(大通西11丁目) ・ 市民雪像(大通小雪像80基、中雪像3基、つどーむ小雪像4基) ・ スノーオブジェコンテスト(つどーむ 2月1日) ・ ステージイベント(各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施) 	
雪 氷 像 数	203基(大雪像5基、中雪像8基、大氷像2基、その他小雪氷像)	
雪 輸 送 量	5tトラックで6,048台分(1月7日開始)	

【観客数、雪氷像数の推移（過去10年）】

	第60回 (平成21年)	第61回 (平成22年)	第62回 (平成23年)	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)	第65回 (平成26年)	第66回 (平成27年)	第67回 (平成28年)	第68回 (平成29年)	第69回 (平成30年)
雪氷像数(基)	286	248	254	228	216	198	207	208	200	203
観客数 (千人)	2,080	2,433	2,416	2,054	2,367	2,402	2,350	2,609	2,643	2,543

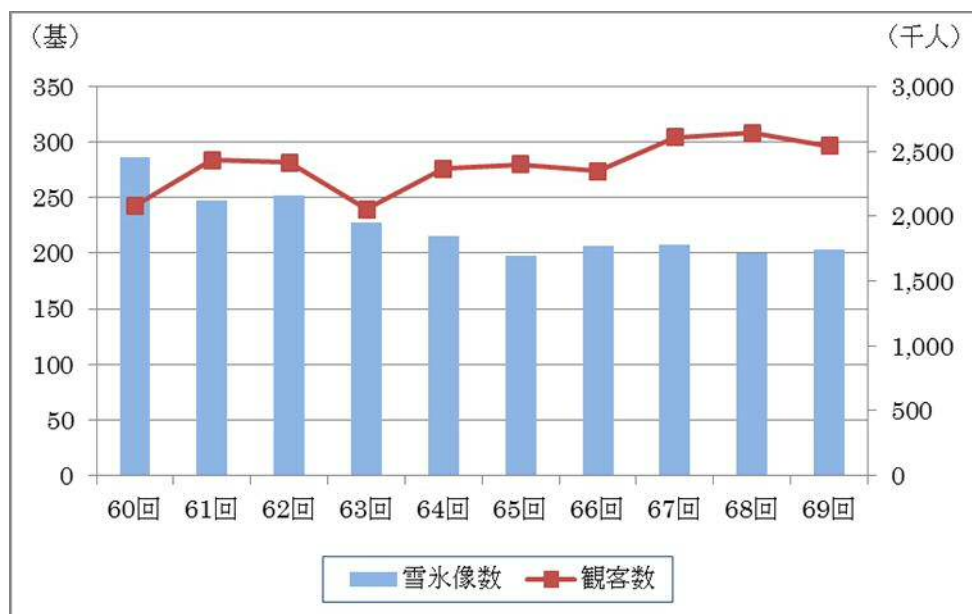


図 4-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。

昭和34年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和35年には、札幌市の人口50万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。

毎年5月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、平成30年で60回を迎えました。大通会場では、60回記念行事「文化作品展示『百花繚乱』」、「昔の遊び体験コーナー」を開催し、老若男女幅広い世代が交流し、賑わいを見せました。7丁目会場「ワインガーデン2018リラマリアージュ」では、道内のワイナリーの個性豊かなワインと道産食材の料理を楽しむ「ワインガーデン」も人気を博しました。

また、川下会場（白石区川下公園）では、ライラックの森を公園職員が案内する「ラ



イラックガイドツアー」やライラックの森を回る「川下公園ライラッククイズラリー」などの各種イベントを開催しました。

(URL) <http://lilac.sapporo-fes.com/>

【第 59・60 回さっぽろライラックまつりの開催概要】

	第 59 回 (平成 29 年度)		第 60 回 (平成 30 年度)	
会 場	大通公園西 4～7 丁目	川下公園	大通公園西 4～7 丁目	川下公園
期 間	平成 29 年 5 月 17 日(水) ～28 日(日)	5 月 27 日(土) 28 日(日)	平成 30 年 5 月 16 日(水) ～27 日(日)	6 月 2 日(土) 3 日(日)
行事等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、麦わら細工体験コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他			
観客数	691,000 人		687,000 人	

(3) YOSAKOI ソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、平成 4 年にその感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせた「YOSAKOI ソーラン祭り」の誕生です。

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

平成30年6月の第27回YOSAKOIソーラン祭りでは、前回に続き大通公園西 8 丁目メイン会場にステージを設けて臨場感あふれる会場としたほか、海外からは16年連続参加の台湾チームに加え、韓国チーム、ロシア・サハリンチーム、ニュージーランドチーム、7 か国の踊り子が集まった合同チーム「Another Story by 百物語」が参加しました。

祭り最終日のファイナルステージでは、各賞受賞チームの演舞に加え、ファイナル審査が行われ、今年最も観る人の心を動かし感動を届けたチームにYOSAKOIソーラン大賞が授与されました。

期間中、雨や気温の低い日もありましたが、市内各所の会場で踊り子たちの熱演が繰り広げられ、会場を訪れた人の数は192万9千人にのびりました。



提供：YOSAKOI ソーラン祭り組織委員会

(URL) <https://www.yosakoi-soran.jp/>

【第26・27回YOSAKOIソーラン祭りの開催概要】

	第26回（平成29年度）	第27回（平成30年度）
期 間	平成29年6月7日(水)～11日(日)	平成30年6月6日(水)～10日(日)
会 場	大通公園を始めとする市内18会場	大通公園を始めとする市内19会場
参 加 者	延べ27,000人 274チーム	延べ27,000人 276チーム
うち市内	65チーム	63チーム
道内	77チーム	72チーム
その他	132チーム	141チーム
観 客 数	1,888,000人	1,929,000人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移（過去10年）】

	第18回 (平成21年)	第19回 (平成22年)	第20回 (平成23年)	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)	第23回 (平成26年)	第24回 (平成27年)	第25回 (平成28年)	第26回 (平成29年)	第27回 (平成30年)
参加チーム数	316	304	284	271	271	270	270	280	274	276
参加者(百人)	330	300	280	270	270	270	270	280	270	270
観客数(千人)	1,790	2,180	2,000	1,980	2,060	1,875	1,987	2,054	1,888	1,929

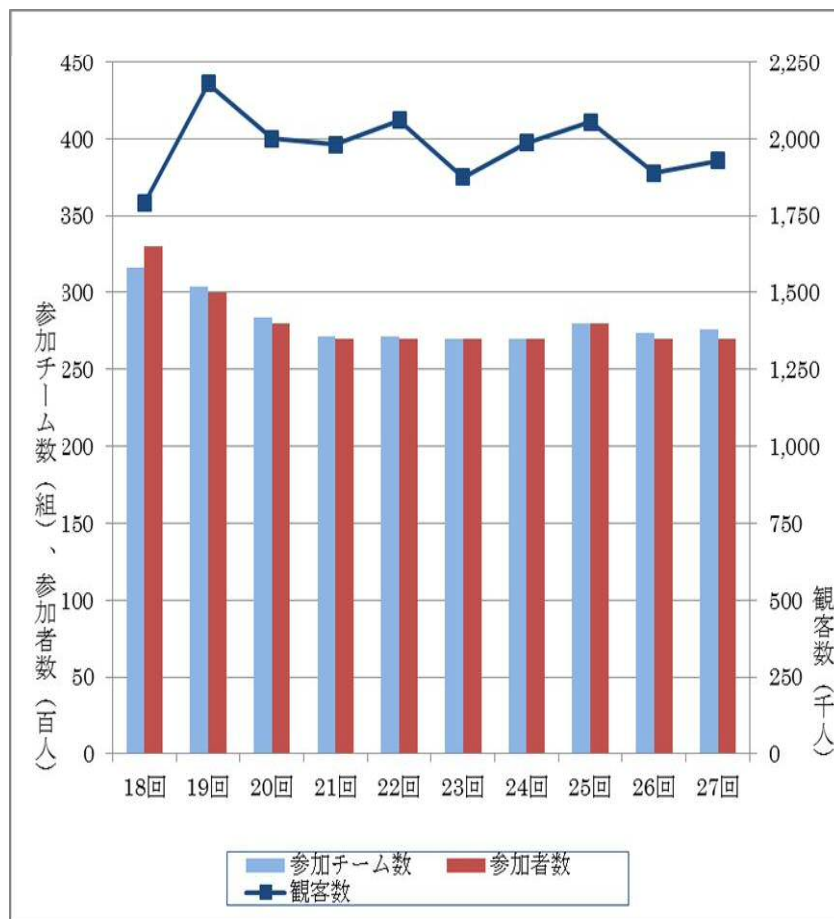


図 4-2 YOSAKOIソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者の推移

(4) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に約 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。



まつりの前半には、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、国内最大級の規模となる約 13,000 席が用意され、各丁目ごとにテーマが異なるビアガーデンで多くの市民や国内外からの訪れた観光客が、開放感を楽しまます。平成 29 年から会場内を全席禁煙とし、より快適にビアガーデンを楽しんでいただけるようにしました。平成 30 年は、最高気温が 30℃を越す真夏日が 7 日間となり、天候に恵まれましたが、例年多くの観客で賑わうお盆休み時期に雨天のため客足が鈍ったことから、ビール消費量は前回をわずかに上回る 401 kℓとなりました。

まつりの後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、今では海外からの観光客も増え、国際色豊かな盆踊りとしてにぎわっています。平成 30 年は、全 7 日間のうち、雨天により 3 日間が終日中止、2 日間が途中から中止となったため、参加者は例年を大きく下回る、3 万 5 千人となりました。

(URL) <http://www.sapporo-natsu.com/>

【第 65 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：平成 30 年 7 月 20 日（金）～8 月 17 日（金）〔29 日間〕

行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 20 日～8 月 15 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 11 日～17 日
	仮装コンクール	8 月 17 日
狸 小 路	第 65 回狸まつり	7 月 20 日～8 月 17 日
すすきの	第 54 回すすきの祭り	8 月 2 日～4 日

【ビール消費量及び盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第 56 回 (平成 21 年)	第 57 回 (平成 22 年)	第 58 回 (平成 23 年)	第 59 回 (平成 24 年)	第 60 回 (平成 25 年)	第 61 回 (平成 26 年)	第 62 回 (平成 27 年)	第 63 回 (平成 28 年)	第 64 回 (平成 29 年)	第 65 回 (平成 30 年)
ビール消費量(kℓ)	520	416	474	457	468	454	424	449	394	401
盆踊り参加者(千人)	91	115	103	118	108	124	107	70	103	35
平均最高気温(℃)	25.8	27.8	27.4	27.2	27.3	27.6	28.3	28.0	23.5	27.1

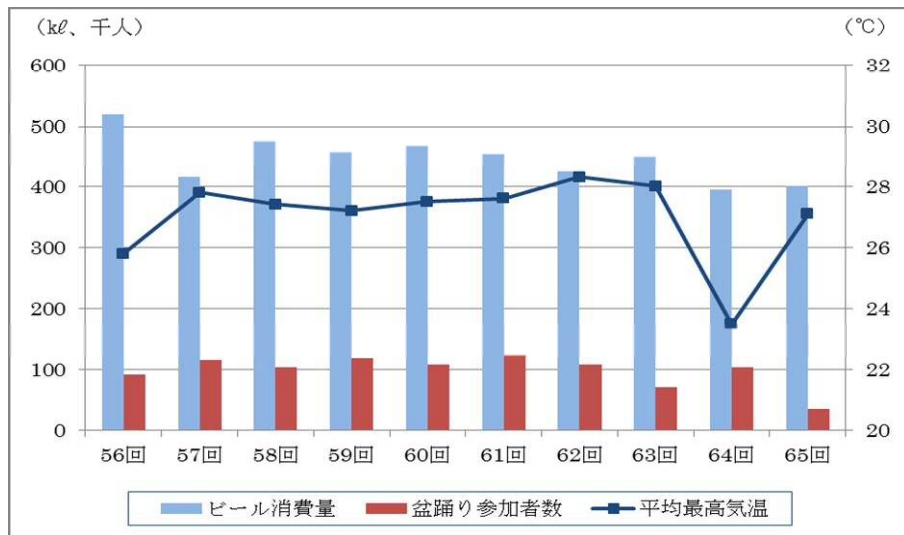


図 4-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

(5) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成 20 年からスタートしました。

道内各市町村で採れた農産物や海産物、道産の酒など、秋の味覚をお楽しみいただけます。また、札幌市内を周遊していただくことを目的に、すすきの、創成川東、札幌駅、円山、藻岩山、定山溪の市内 6 エリアと連携しています。

平成 29 年のさっぽろオータムフェスト 2017 では、10 回目の開催を記念し、大通公園の各会場において「10 回記念特別メニュー」を提供したほか、来場者に会場内で楽しんでいる様子を撮影し、SNS に投稿してもらう企画を実施し、来場者から好評を博しました。台風の接近により、終日営業を中止した日があったことや会期中の休日が例年より少なかったことが影響し、来場者は過去 3 番目の 203 万 2 千人となりました。



(URL) <http://www.sapporo-autumnfest.jp/>

【さっぽろオータムフェスト 2017 の開催概要】

期 間	平成 29 年 9 月 8 日 (金) ～9 月 30 日 (土) [23 日間]
会 場	大通公園 1 丁目、4 丁目～8 丁目、10 丁目、11 丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングセレモニー (6 丁目野外ステージ 9 月 8 日) ・ さっぽろオクトーバーフェスト 2017 (1 丁目) ・ SAPPORO WELCOME PARK (4 丁目) ・ HOKKAIDO ラーメン祭り 2017&喰い倒れ広場 (5 丁目) ・ あおぞら×ほしぞら収穫祭 6 丁目は一べすとバザール (6 丁目)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 大通公園 7 丁目 BAR (7 丁目) ・ 札幌大通ふるさと市場 (8 丁目) ・ Oh! ドーリファーム お肉じゅっ丁目 (10 丁目) ・ World Food Park (11 丁目) ・ THE さっぽろオータムフェスト (11 丁目)

【来場者数の推移】

	第1回 (平成20年)	第2回 (平成21年)	第3回 (平成22年)	第4回 (平成23年)	第5回 (平成24年)	第6回 (平成25年)	第7回 (平成26年)	第8回 (平成27年)	第9回 (平成28年)	第10回 (平成29年)
来場者数 (千人)	724	1,304	1,115	1,306	1,558	1,647	2,009	2,203	2,372	2,032

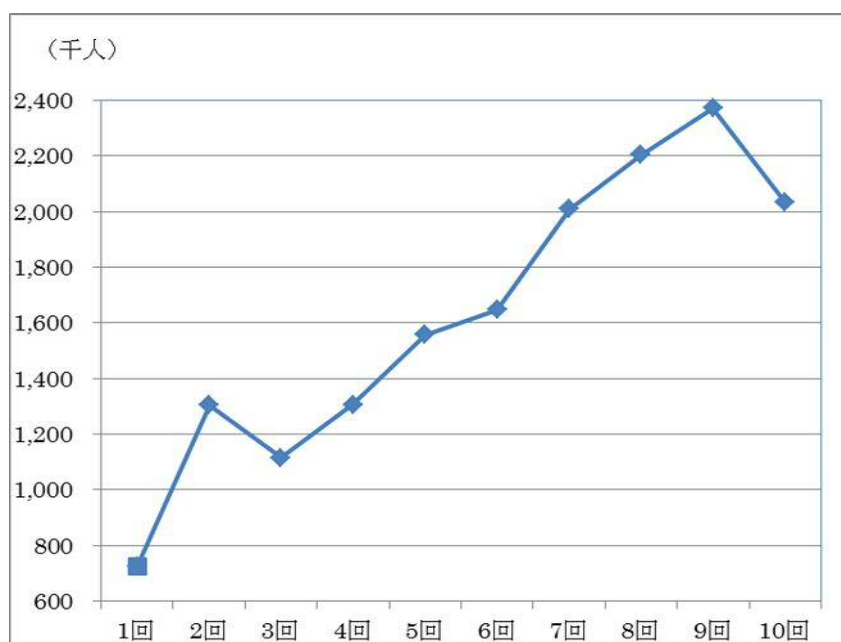


図 4-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

(6) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、札幌地下街を会場とし、全国でも例のない屋内型の菊まつりとして、札幌市の秋の恒例行事として市内外に定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <http://kiku.sapporo-fes.com/>

【2017 さっぽろ菊まつりの開催概要】

期 間	平成 29 年 11 月 1 日（水）～11 月 3 日（金・祝）〔3 日間〕
会 場	札幌駅前通地下広場（北 1 条～北 4 条の交差点広場、憩いの空間） さっぽろ地下街オーロラタウン（オーロラプラザ）
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、文化芸能ステージ、文化作品展示、菊 づくり講習会
出 展 数	1,030 点

(7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園西2丁目のみを会場に1,048個の電球からスタートしました。

平成27年度から魅力向上を目的として3年間をかけて、リニューアルを行ない、平成29年10月には、「日本三大イルミネーション」に選出され、日本を代表するイルミネーションへと成長しました。

平成29年度には、札幌市北3条広場(アカプラ)、札幌駅南口駅前広場が新たに会場として加わり、現在は、5会場で実施しています。大通会場7、8丁目には日本新三大夜景の長崎市、札幌市、神戸市のテーマカラーである赤・白・青に輝く世界初のブラックライト印刷技術を使用した「光のエキシビジョントンネル」を新たに設置し、約78万球の光で初冬の札幌の街並みが幻想的に彩られました。



(URL) <https://www.white-illumination.jp/>

【第 37 回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会 期	大 通 会 場 [大通西 1～8 丁目]	平成 29 年 11 月 24 日(金)～ 平成 29 年 12 月 25 日(月) 32 日間
	駅前通会場 [北 4 条～南 4 条]	平成 29 年 11 月 24 日(金)～ 平成 30 年 2 月 12 日(月・祝) 81 日間
	南一条通会場 [南 1 西 1～西 3] 札幌市北 3 条広場(アカプラ)会場 [北 2 条西 4 丁目、北 3 条西 4 丁目] 札幌駅南口駅前広場会場 [北 5 条西 3 丁目]	平成 29 年 11 月 24 日(金)～ 平成 30 年 3 月 14 日(水) 111 日間
点 灯 時 間	16 時 30 分～22 時 00 分（12 月 23 日～25 日は 24 時まで）	
総 電 球 数	約 78 万球	
行 事 等	イルミネーション点灯式(大通会場 3 丁目 11 月 24 日) 来場者点灯イベント、光のオブジェスタンプラリー2017	

(8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

ミュンヘン市との姉妹都市提携30周年を迎えた平成14年から開催している「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」は、ドイツの伝統行事であるクリスマス市を札幌に再現し、にぎわいと魅力のあふれる都心空間を創出することで、初冬における集客交流の促進を図ることを目的として開催しています。



国内外からの出店者によるドイツやクリスマスに関連するグッズや飲食物の販売を行うほか、クリスマスの雰囲気を盛り上げるステージイベントを開催し、幻想的なクリスマスの雰囲気をお楽しみいただきました。平成29年の第16回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporoでは、1日当たりの来場者数が過去最高の13万5千人を記録し、期間中を通して過去2番目に多い134万1千人を記録しました。

(URL) <http://www.sapporo-christmas.com/>

【第16回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo の開催概要】

期 間	平成 29 年 11 月 25 日（土）～12 月 24 日（日）〔30 日間〕
会 場	大通公園 2 丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングセレモニー（2 丁目特設ステージ 11 月 25 日） ・ 屋外ステージイベント（会期中、2 丁目特設ステージにてクリスマスの雰囲気を演出する多種多彩なイベントを実施） ・ 屋内パビリオンイベント（会期中、パビリオン内にてクリスマス飾りの製作体験等のワークショップを実施） ・ プレゼントデー（2 丁目特設ステージ 会期中毎週日曜日、各店舗で 1,000 円以上買い物をした方を対象とした抽選会を実施。協賛企業や出店者等からご提供いただいたプレゼントをサンタクロースから当選者に贈呈）

【来場者数の推移（過去 10 年）】

	第7回 (平成20年)	第8回 (平成21年)	第9回 (平成22年)	第10回 (平成23年)	第11回 (平成24年)	第12回 (平成25年)	第13回 (平成26年)	第14回 (平成27年)	第15回 (平成28年)	第16回 (平成29年)
来場者数 (千人)	506	572	671	804	650	940	1,019	1,381	1,200	1,341

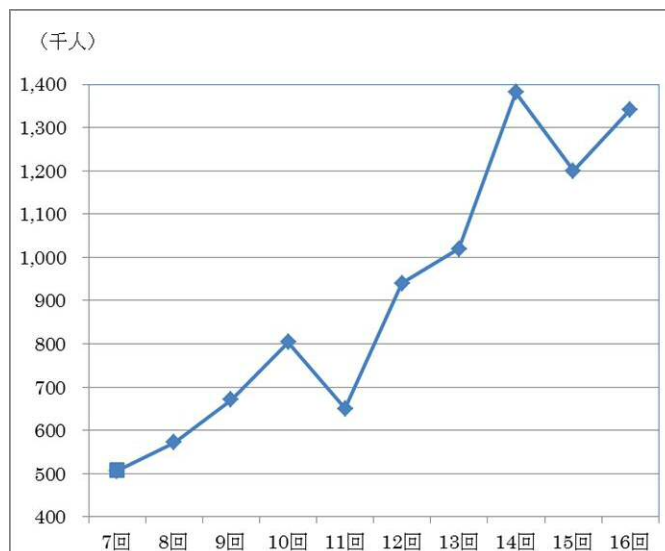


図 4-5 ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 来場者数推移

2 札幌での MICE 開催状況

(1) 国際会議開催件数（暦年）

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
JNTO 基準	89件	101件	107件	115件	※119件
ICCA 基準	13件	19件	18件	17件	24件

※JNTO（日本政府観光局）が実施する「国際会議統計調査」に提出している 2018 年 3 月末時点の件数のため、JNTO の精査により確定件数は変動する可能性があります。

（注）JNTO（日本政府観光局）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が 50 名以上、③日本を含む 3 か国以上が参加、④開催期間が 1 日以上での会議。

ICCA（国際会議協会）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が 50 名以上、③定期的に開催され（1 回だけ開催されたものは除外される）、④ 3 か国以上での会議持ち回りがある会議。

参考

都市別国際会議開催件数の推移

【JNTO 基準（2016年）】

順位	都市名	件数
1位	東京	574
2位	福岡	383
3位	京都	278
4位	神戸	260
5位	名古屋	203
6位	横浜	189
7位	大阪	180
8位	仙台	115
8位	札幌	115
10位	北九州	105

【ICCA 基準（2017年）】

順位	都市名	件数	国際順位
1位	東京	101	18位
2位	京都	46	50位
3位	名古屋	25	104位
4位	札幌	24	108位
5位	大阪	17	156位
5位	福岡	17	156位
7位	横浜	16	165位
8位	金沢	14	193位
8位	千葉	12	228位
10位	つくば	11	248位

(2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成29年度）

	大ホール	特別会議場	中ホール	小ホール	会議室(15室)
利用日(日)	293	211	255	221	245
稼働率(%)	83.7	60.3	72.9	63.1	70.0

（注）稼働率は、営業日数350日で計算。

(3) 札幌でのインセンティブツアー誘致・支援件数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
件数	37	54	62	78	86
参加者総数	5,057	5,517	16,022	13,233	11,845

（注）札幌国際プラザ・コンベンションビューローが誘致又は支援した件数。

第5章 参考資料

1 観光施設の利用状況

(1) 主な観光施設利用者数

(単位：人)

施設名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	前年度比
藻岩山	629,174	602,997	628,033	774,414	905,995	117.0%
円山動物園	959,431	871,280	981,119	791,024	813,045	102.8%
モエレ沼公園	728,280	777,750	857,340	700,638	805,057	114.9%
白い恋人パーク	515,320	575,669	700,801	665,249	748,615	112.5%
北海道庁旧本庁舎	408,542	510,378	610,219	650,408	689,580	106.0%
サッポロさとらんど	674,780	706,810	724,840	696,010	681,850	98.0%
滝野すずらん丘陵公園	518,831	576,231	607,644	591,921	571,023	96.5%
北海道立近代美術館	266,428	267,509	199,813	223,425	453,218	202.9%
大倉山ジャンプ競技場	373,462	394,662	433,964	421,371	446,987	106.1%
札幌芸術の森	401,419	573,912	503,063	501,562	433,044	86.3%
羊ヶ丘展望台	398,983	393,387	404,488	425,576	432,930	101.7%
サッポロビール博物館 ※1	173,180	196,799	209,823	321,814	422,947	131.4%
テレビ塔展望台	322,413	308,380	332,074	364,310	383,805	105.4%
札幌市青少年科学館 ※2	65,304	440,392	335,686	398,379	352,425	88.5%
JRタワー展望室 T38	253,784	237,959	252,893	257,950	247,728	96.0%
時計台	176,714	183,055	193,826	204,996	224,840	109.7%
北海道大学総合博物館 ※3	123,979	107,878	0	156,008	211,797	135.8%
札幌市資料館	124,026	167,713	149,440	142,919	163,024	114.1%
サンピアザ水族館	160,637	149,208	148,241	155,647	156,322	100.4%
観覧車NORIA	115,690	116,110	123,710	126,610	141,230	111.5%
北海道開拓の村	125,715	119,173	144,781	125,432	130,913	104.4%
札幌オリンピックミュージアム ※4	108,303	116,326	113,378	80,456	118,635	147.5%
豊平峡	78,176	82,203	73,522	78,651	86,758	110.3%
豊平川さけ科学館	78,109	81,324	68,363	59,335	60,129	101.3%
札幌市アイヌ文化交流センター	56,455	47,768	50,270	51,165	53,006	103.6%
北大附属植物園	41,961	40,998	47,004	51,359	50,189	97.7%
オートリゾート滝野	46,650	46,716	52,925	50,078	49,326	98.5%
札幌市下水道科学館	45,900	41,579	43,989	43,158	44,642	103.4%
北海道立文学館	51,943	71,487	48,567	52,379	42,099	80.4%
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	42,378	42,159	40,089	43,105	36,013	83.5%
宮の森ジャンプ競技場	32,951	27,185	32,338	29,571	27,016	91.4%
定山溪自然の村	16,806	16,054	19,040	20,856	20,187	96.8%
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館	20,290	17,724	17,704	17,817	16,799	94.3%
エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館	15,153	17,867	17,520	12,671	16,213	128.0%
本郷新記念札幌彫刻美術館	5,681	6,287	7,686	9,579	15,235	159.0%
八窓庵	11,760	13,824	9,425	10,299	9,016	87.5%
清華亭	4,982	7,382	7,722	7,179	6,874	95.8%
琴似屯田兵村兵屋跡	4,023	3,932	4,834	5,286	6,512	123.2%
エドウィンダン記念館	4,279	5,284	4,678	6,266	5,667	90.4%
北海道鉄道技術館	2,955	3,179	3,876	3,544	3,659	103.2%
札幌村郷土記念館	2,563	2,764	3,512	4,499	3,448	76.6%
旧黒岩家住宅	2,825	3,551	2,664	2,908	2,858	98.3%
札幌市公文書館	1,726	2,169	1,958	1,953	2,093	107.2%
新琴似屯田兵中隊本部	2,001	2,103	2,103	1,887	2,056	109.0%

※1 平成28年2月12日から平成28年4月20日まで休館

※2 平成25年5月から平成26年4月まで休館

※3 平成27年4月から平成28年7月まで休館

※4 平成28年10月から平成29年2月まで休館 平成29年2月に「札幌ウィンタースポーツミュージアム」から名称変更

(2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施設名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	前年度比%
札幌コンサートホール Kitara	372,479	366,389	360,951	378,756	338,921	89.5%
札幌ドーム	2,657,256	2,658,759	2,910,581	2,992,337	2,929,339	97.9%

(3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年度	合計	札幌国際	ばんけい	藻岩山	フッズ スノー エリア	サッポロ テイネ
25年度	7,854	1,713	1,621	1,361	810	2,349
26年度	7,475	1,517	1,551	1,333	813	2,261
27年度	8,057	1,622	1,586	1,358	869	2,622
28年度	8,593	1,784	1,627	1,453	881	2,848
29年度	8,349	1,811	1,598	1,358	801	2,781
前年度比 (%)	97.2%	101.5%	98.2%	93.5%	90.9%	97.6%
29～30年 営業期間		11/17 ～5/6	12/1 ～4/1	12/15 ～3/31	12/28 ～3/31	11/21 ～5/3

2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	前年度比 (%)
さっぽろ散策バス (路線バス)	21,719	10,500	10,500	8,100	—	—
さっぽろうお〜く (路線バス)	329,000	406,000	430,000	440,000	450,000	102.3%
夏コース（4～11月）合計	33,538	32,000	82,000	79,000	83,000	105.1%
冬コース（11～3月）合計	11,947	11,000	21,000	23,000	30,000	130.4%

※平成29年度から、札幌散策バスは休止中。

3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数
(単位:人)

		27年度	28年度	29年度	前年度比
「食と観光」 情報館 入館者数	合計	1,529,242	1,435,408	1,582,211	110.2%
	一日平均	4,178	3,932	4,335	110.2%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合計	189,977	203,256	183,557	90.3%
	一日平均	519	556	503	90.4%
外国人利用者数 ※案内所の職員 が対応した人数	合計	71,435	83,556	76,461	91.5%
外国人 利用者数 (国別内訳) ※案内所の職員 が対応した人数	欧米	10,711	10,916	10,274	94.1%
	韓国	9,888	14,818	14,250	96.2%
	中国	11,386	16,883	14,640	86.7%
	台湾	7,723	8,500	7,199	84.7%
	香港	6,004	5,595	5,596	100.0%
	タイ	8,192	7,191	5,161	71.8%
	シンガポール	5,693	7,720	7,109	92.1%
	オーストラリア (オセアニア)	2,012	2,326	1,946	83.7%
	その他アジア	9,490	12,482	10,125	81.1%
	その他	354	125	161	128.8%

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

4 札幌発着航空路線

(1) 国内線

平成30年8月1日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社			
		都道府県	空 港				
新 千 歳	北 海 道	—	利 尻	A N A			
			稚 内	A N A			
			女 満 別	A N A J A L			
			根室中標津	A N A			
			たんちよう釧路	A N A			
	東 北	青 森 県	青 森	A N A J A L			
				岩 手 県	いわて花巻	J A L	
		宮 城 県	仙 台	A D O A N A J A L A P J I B X			
				秋 田 県	秋 田	A N A J A L	
				山 形 県	山 形	F D A	
				福 島 県	福 島	A N A	
		関 東	茨 城 県	茨 城	S K Y		
			千 葉 県	成 田	A N A J A L J J P S J O V N L		
					東 京 都	羽 田	A D O A N A J A L S K Y
					中 部	新 潟 県	新 潟
	富 山 県		富山きときと	A N A			
	石 川 県	小 松	A N A				
	長 野 県	信州まつもと	F D A				
	静 岡 県	富士山静岡	A N A				
	近 畿	愛 知 県	中 部	A D O A N A J A L J J P S K Y W A J			
				大 阪 府	伊 丹	A N A J A L	
		関 西	A N A J A L A P J J J P				
		兵 庫 県	神 戸		A D O A N A S K Y		

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新千歳空港	中 国	岡 山 県	岡 山	A N A
		広 島 県	広 島	A N A J A L
		島 根 県	※出雲縁結び	J A L
	四 国	徳 島 県	※徳島阿波おどり	J A L
		愛 媛 県	松 山	I B X
	九 州	福 岡 県	福 岡	A N A J A L S K Y A P J
		沖 縄 県	那 覇	A N A
	丘 珠	北 海 道	—	函 館
たんちょう釧路				H A C
利 尻				H A C
東 北		青 森 県	三 沢	H A C
中 部		長 野 県	信州まつもと	F D A
		静 岡 県	富士山静岡	F D A

注) 航空会社欄の ADO は AIRDO、ANA は全日本空輸、APJ はピーチ、FDA はフジドリームエアラインズ、HAC は北海道エアシステム、IBX はアイベックス、JAL は日本航空、JJP はジェットスター・ジャパン、SKY はスカイマーク、SJO は春秋航空日本、VNL はバニラエア、WAJ はエアアジアを示す。

※ 新千歳空港—出雲縁結び空港及び徳島阿波おどり空港については8月のみ運航。

(2) 国際線

平成30年8月1日現在

発着空港	国・地域名	路 線	航 空 会 社	便 数
新千歳	中 国 (計39便)	北 京	中国国際航空	週7便
		南 京	中国東方航空	週2便
			上海吉祥航空	週5便
		杭 州	海南航空	週2便
		上海（浦東）	中国東方航空	週7便
			春秋航空	週7便
	上海吉祥航空		週7便	
	天 津	天津航空	週2便	
	韓 国 (計78便)	ソウル（仁川）	イースター航空	週11便
			济州航空	週12便
			ジンエアー	週7便
			ティーウェイ航空	週7便
			大韓航空	週14便
			アジアナ航空	週7便
		釜 山	大韓航空	週3便
			エアプサン	週7便
	大 邱	イースター航空	週3便	
		エアプサン	週7便	
	台 湾 (計31便)	台北（桃園）	エバー航空	週14便
			チャイナエアライン	週7便
			ピーチアビエーション	週3便
	高 雄	台北（桃園）	チャイナエアライン	週7便
			チャイナエアライン	週7便
	香 港	香 港	香港航空	週9便
			キャセイパシフィック航空	週10便
	タ イ (計14便)	バンコク (スワンナプーム)	タイ国際航空	週7便
		バンコク (ドンムアン)	タイエアアジアX	週7便
ロシヤ	ユジノサハリンスク	オーロラ航空	週4便	
マレーシア	クアラルンプール	エアアジアXバハド	週3便	
シンガポール	シンガポール (台北経由)	スクート	週4便	
アメリカ	ホノルル	ハワイアン航空	週3便	

5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (°C)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 ¹⁾			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 ²⁾	9.5	—	—	1,797.6	1,284.5	483	11.8	65.0	119.5	47.5
平成 24 年度	9.4	32.9	-13.5	1,749.1	1,432.5	642	20	72	135	62
25 年度	9.4	33.1	-14.3	1,671.6	1,285.0	476	9	69	103	53
26 年度	10.5	33.7	-10.1	1,892.5	1,267.5	374	18	68	115	25
27 年度	9.6	34.5	-10.9	1,822.7	1,190.0	428	6	57	112	43
28 年度	9.2	31.9	-12.8	1,815.2	1,321.5	508	11	64	125	47
29 年度	9.1	34.9	-12.7	1,834.4	1,210.5	467	7	60	127	55
平成 29 年 4 月	7.7	20.0	-2.4	193.2	65.5	4	—	—	3	—
5 月	14.4	27.7	4.2	212.4	57.5	—	—	6	—	—
6 月	16.0	29.6	7.2	165.8	168.5	—	—	4	—	—
7 月	22.9	34.9	16.0	200.8	75.5	—	7	24	—	—
8 月	21.7	29.6	12.5	184.4	78.5	—	—	21	—	—
9 月	17.7	26.9	7.6	183.3	187.0	—	—	5	—	—
10 月	11.3	22.3	1.4	152.9	114.0	—	—	—	—	—
11 月	4.3	17.4	-6.6	94.0	129.0	62	—	—	15	5
12 月	-2.0	8.8	-9.0	84.8	77.0	102	—	—	31	14
平成 30 年 1 月	-2.6	5.9	-12.7	88.4	99.5	147	—	—	31	15
2 月	-4.2	4.4	-11.1	115.3	43.0	78	—	—	28	19
3 月	2.4	16.4	-7.8	159.1	115.5	74	—	—	19	2

1) 真夏日とは最高気温が 30.0°C 以上の日、夏日とは最高気温が 25.0°C 以上の日、冬日とは最低気温が 0.0°C 未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0°C 未満の日をいう。

2) 平成 24 年度から平成 29 年度までの平均値。

6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2(1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6(1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	'86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2(1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3(1991)年度	第1回定山溪もみじ大茶会開催。
4(1992)年度	政令指定都市移行20周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」(～平成15年度)初開催。第1回YOSAKOIソーラン祭り開催。
5(1993)年度	大通公園(8-9丁目)連続化。第1回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6(1994)年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7(1995)年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。YOSAKOIソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8(1996)年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9(1997)年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により10区体制へ移行。
10(1998)年度	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ)就航。
11(1999)年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえーる)オープン。
12(2000)年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13(2001)年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14(2002)年度	2002 FIFAワールドカップ開催(札幌ドームで3試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口にJRタワーオープン(平成15年3月)。札幌コンベンションセンター竣工。
15(2003)年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16(2004)年度	さっぽろ赤レンガカフェ(～平成19年度)、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。「ようこそさっぽろ」のHP開設。
17(2005)年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第1回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第2会場に。
18(2006)年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19(2007)年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施(～平成22年度)。「SAPPORO CITY JAZZ」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20(2008)年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第2会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌MICE総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-netが丘珠空港から撤退。HACの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道2012版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる
25(2013)年度	訪日外客数が初めて1,000万人を突破、新千歳空港にティーウェイ航空が就航、丘珠空港に初のジェット機発着、札幌市内外国人宿泊者数が100万人を突破し過去最多、札幌のプロモーションとしてタイでエアポート・トレインのラッピングを実施
26(2014)年度	訪日外客数が1,300万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が140万人を突破し過去最多、道庁赤れんが庁舎前の北3条広場にてフラワーカーペットを開催、シンガポール市内を走行するバスに初音ミクを起用したラッピング広告を実施
27(2015)年度	訪日外客数が初めて、2,000万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が190万人を突破し過去最多、さっぽろ雪まつりつどーむ会場及びさっぽろオータムフェストの開催期間を7日間延長、プレミアム付き旅行券の発行、Sapporo City Wi-Fiの開設、「日本新三大夜景都市」に長崎市・神戸市とともに札幌市が認定
28(2016)年度	札幌市内外国人宿泊者数が200万人を突破し過去最多、8月に3つの台風が北海道に上陸、新千歳空港と韓国・中国・シンガポールの直行便が就航、ホワイトイルミネーションの会場を大通8丁目まで延長、大雪による影響で12月の新千歳空港の欠航便数が過去最多、サッポロビール博物館リニューアルオープン
29(2017)年度	来札観光客数が過去最多となる1500万人を突破し、札幌市内外国人宿泊者数も過去最多となる250万人を突破、ミシュランガイド北海道2017版発売、国道274号（日勝峠）の通行止めが10月に解除、台湾高雄市と観光交流に関する覚書を締結、さっぽろホワイトイルミネーションが日本三大イルミネーションに認定

7 平成30年度イベントカレンダー

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
4月	第32回定山溪温泉溪流鯉のぼり	4月14日(土)～ 5月6日(日)	定山溪の溪流に約400匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪豊平川上空ほか	定山溪観光協会 598-2012
5月	平岡公園梅まつり2018	4月28日(土)～ 5月20日(日)	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される特設売店などが出店されます。	平岡公園梅林地区	平岡公園管理事務所 881-7924
	札幌ラーメンショー2018	5月15日(火)～ 20日(日)、22日(火)～ 27日(日)	全国のラーメン有名店20店が出店するイベント。	大通公園(西8丁目)	実行委員会 753-9640
	第60回さっぽろライラックまつり	大通公園: 5月16日(水)～ 27日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、ワインガーデン、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園・川下公園	実行委員会 281-6400
		川下公園: 6月2日(土)～ 3日(日)			
	第41回北海道を歩こう	5月27日(日)	札幌市南区真駒内中学校からスタートするウォーキングイベント。支笏湖コース33km、定山溪コース20km、真駒内カントリークラブコース10kmコースの3コースが楽しめる。	真駒内中学校	33km、10kmコース: さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562 20kmコース: 朝日新聞北海道支社 281-2162
もいわ山の日	5月31日(木)～ 6月3日(日)	標高531mにちなみ、5月31日からの4日間、無料周遊バスや記念登山など多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山ロープウェイ 561-8177	
6月	Jozankei Nature Luminarie	6月1日(金)～ 10月21日(日)	定山溪の自然を活かしたライトアップイベント。繊細で美しい灯りが皆様をお出迎えます。6～8月は19時～21時、9～10月は18時～21時に毎日ご覧いただけます。	定山溪二見公園ほか	定山溪観光協会 598-2012
	第27回YOSAKOIソーラン祭り	6月6日(水)～ 10日(日)	自由で独創的な激しいリズムののって約270チーム、約2万7千人が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭(札幌まつり)	6月14日(木)～ 16日(土)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	サッポロフラワーカーペット2018	6月21日(木)～ 24日(日)	札幌市北3条広場において、北海道の花や自然素材等を利用して、一般参加者とともに色鮮やかなフラワーカーペットを制作します。 ※制作日は6月21日(木曜日)	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり会社 211-6406
	花フェスタ2018札幌	6月23日(土)～ 7月1日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパビリオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	事務局 792-7570
7月	北海道真駒内花火大会	7月7日(土)	22,000発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。小学生以上有料。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166
	四番街まつり2018	7月7日(土)～ 8日(日)	札幌駅前通スクランブル交差点での「ステージパフォーマンス」、中央分離帯での縁日など、四番街商店街でゆったり楽しめる2日間のお祭りイベント。	札幌駅前通(南大通～南4条歩行者天国内)	札幌四番街商店街振興組合事務局 231-5475

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
7月	PMF (パシフィック・ミュージック・フェスティバル) 2018	7月7日(土)～ 8月1日(水)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	コンサートホール Kitara、芸術の森ほか	組織委員会 242-2211
	SAPPORO CITY JAZZ 2018 夏	7月14日(土)～ 22日(日)	札幌駅前通りのジャズパレードを皮切りに、市内各所でプロ・アマのライブなど気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	芸術の森野外ステージ、札幌市教育文化会館など	実行委員会 592-4125
	第9回薄野おもてなし縁市	7月19日(木)～ 21日(土)	地元すすきのの飲食店が屋台を出店し、飲食を提供するとともに、屋外ステージではライブなどの様々な催しが行われます。	札幌駅前通(南6条～南7条)	実行委員会事務局 511-7659
	カルチャーナイト 2018	7月20日(金)	普段は夕方まで閉館する公共施設や文化施設、民間施設で夜間開放を行います。普段はできない貴重な文化体験ができます。	札幌市内全域の各参加施設	実行委員会 261-8633
	第65回さっぽろ夏まつり	7月20日(金)～ 8月17日(金)	約13,000席の国内最大級のビアガーデンや北海盆踊りなど、札幌の夏が楽しめる様々なイベントを実施。 ※ビアガーデンは8月15日(水)まで	大通公園	実行委員会 281-6400
	第65回狸まつり	7月20日(金)～ 8月17日(金)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、歴史ある狸小路商店街の夏まつり。まつり期間中はアーケードが祭り装飾で埋め尽くされます。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	2018 道新・UHB 花火大会	7月27日(金)	スターマイン、打ち上げ花火など約4,000発を打ち上げる花火大会。	豊平川南大橋～幌平橋間	北海道新聞社事業センター 210-5732
	札幌演劇シーズン 2018-夏	7月28日(土)～ 8月25日(土)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	第15回札幌市長杯荒井山ジュニアサマージャンプ大会	7月31日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山ジャンツェ	札幌スキー連盟 221-1661
8月	第54回すすきの祭り	8月2日(木)～ 4日(土)	すすきの屋台、花魁道中、みこし渡御など、すすきのの一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会 518-2005
	さっぽろ八月祭 2018	8月3日(金)～ 4日(土)	札幌駅前通地区の新しいお祭り。盆踊りや餅まき、縁日などのイベントが盛りだくさん。	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり株式会社 211-6406
	第44回さっぽろ市民音楽祭	8月4日(土)	市内小中学生による吹奏楽演奏等の音楽発表や、札幌に関連するアーティストによるライブステージが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条)、南一条通(南1条西2、3丁目)(歩行者天国内)	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	第36回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	8月4日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	灯籠流し	8月15日(水)	毎年8月15日の行事。	鴨々川護国神社付近	妙心寺 511-7634
	2018 北海道マラソン	8月26日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会であり、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソンインフォメーションセンター 0570-047-033
	創成川公園サンキューフェスティバル	8月31日(金)～ 9月2日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸二条広場	狸二条広場運営協議会事務局(札幌大通まちづくり株式会社) 211-1185

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
9月	鴨々川ノスタルジア	9月7日(金)～ 9日(日)	昔ながらの街並みが残る鴨々川周辺のお寺や中島公園などで行われる歴史・文化イベント。体験講座(茶道、水墨画、竹細工など)、和楽器の演奏会、怪談朗読会、着物ファッションショーなど大人から子供まで和の体験が楽しめます。	新善光寺、東本願寺、中島公園	鴨々川ノスタルジア実行委員会
	さっぽろオータムフェスト 2018	9月7日(金)～ 30日(日)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。200万人以上が訪れる大イベントです。	大通公園	実行委員会 281-6400
	モエレ沼芸術花火 2018	9月8日(土)	平成24年に始まった花火大会。花火と音楽のコラボレーションが見どころです。小学生以上有料。	モエレ沼公園	事務局 375-7271
	札幌丘珠空港フェスタ 2018	9月9日(日)	9月20日の「空の日」にちなんだイベント。ヘリコプターやグライダー等の展示会、紙飛行機大会、ちびっこ制服撮影会、子供ワークショップ(工作教室、ミニ綿あめブース、絵本読み聞かせなど)、空港や飛行機の秘密を知るツアーなど空港にまつわる催しが盛りだくさんです。	札幌丘珠空港	実行委員会(札幌丘珠空港ビル) 785-7871
10月	オータムビヤフェスト 2018 in サッポロファクトリー	10月5日(金)～ 7日(日)	「ビールのまち さっぽろプロジェクト」のシンボルイベントとして、開拓使麦酒醸造所跡地のサッポロファクトリーを会場に開催します。 ビールに合う食と文化、そして美味しいビールを楽しむ3日間。秋のさっぽろのビールの祭典です。	サッポロファクトリー	実行委員会 252-8240
	第43回札幌マラソン大会	10月7日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペーパー3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内セキスイハイムスタジアム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	No Maps 2018	10月10日(水)～ 14日(日)	映画・音楽・IT先端技術等を街中で体験できるイベントを開催。 映画の上映、北海道・札幌で活躍するアーティストが集結した音楽ライブ、先端技術(VRなど)の体験等、期間中は70を超えるプログラムをお楽しみいただけます。	市内各所	実行委員会 812-2000
	第13回札幌国際短編映画祭	10月11日(木)～ 14日(日)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	札幌プラザ2・5ほか	SAPPORO ショートフェスト実行委員会 817-8924
11月	2018 さっぽろ菊まつり	11月1日(木)～ 3日(土・祝)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が大々的に展示されます。	札幌駅前通地下広場、さっぽろ地下街オーロラタウン(オーロラプラザ)	実行委員会 281-6400
	さっぽろアートステージ 2018	11月1日(木)～ 12月2日(日)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	11月22日(木)～ 12月25日(火)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園 2丁目	実行委員会 281-6400

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
11月	第38回さっぽろ ホワイトイルミネーション	大通公園： 11月22日(木)～ 12月25日(火)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的な イルミネーションが、大通公園、札幌駅前 通、札幌駅南口、札幌市北3条広場(アカ プラ)、南一条通を鮮やかに彩ります。	大通公園、 札幌駅前通、 札幌駅南口、 札幌市北3条 広場(アカプラ)、 南一条通	実行委員会 281-6400
		札幌駅前通： 11月22日(木)～ 2月11日(月・祝)			
		札幌駅南口、 札幌市北3条広場 (アカプラ)、 南1条通： 11月22日(木)～ 3月14日(木)			
12月	SAPPORO CITY JAZZ 2018 冬	12月16日(日)～ 22日(土)	札幌市民交流プラザを会場に新しい演出で ライブを繰り広げるほか、各種スタジオで はワークショップやシンポジウムなど、ラ イブ以外のさまざまな音楽との関わり方を 提案します。	札幌市民交流 プラザ	実行委員会 592-4125
1月	定山溪雪三舞 (ゆきざんまい)	31年1月11日(金) ～14日(月)、18 日(金)～20日(日)	チューブすべりやスノーラフティングなど、 気軽に体験できる雪遊びや、アイスバーや バーベキューなど、北海道らしい温かい食 を野外で楽しむイベントです。イベントを 楽しんだ後の温泉もお勧めです。	八剣山果樹園	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン 2019-冬	31年1月26日(土) ～2月24日(日)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、 いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1 か月間、連日公演を行います。初めて演劇 を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	定山溪温泉雪灯路 2019	31年1月30日(水) ～2月3日(日)	神社の境内に約2000個の雪で作られた灯籠 の灯す明かりが、幻想的な冬の和の風景を 描き出す。会場では今年1年の願いを込め て火を灯す「願いの灯り」や、定山溪温泉 のマスコットキャラクター「かっぼん」の グッズなどを販売。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
2月	第70回さっぽろ雪まつり	つどーむ： 31年1月31日(木) ～11日(月・祝)	今や世界的にも有名になっている、雪国最 大のイベント。大小合わせて約200基の雪 氷像が、大通公園やすずきのの会場で堪能 できます。雪で出来ているとは思えない精 巧な大雪像は、高さ15メートルにも及びま す。	大通公園・ つどーむ・すず きの	実行委員会 281-6400
		大通公園、 すずきの： 31年2月4日(月) ～11日(月・祝)			
	第39回札幌国際スキー マラソン	31年2月3日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々 な種目があり、世代を問わず参加できる大 会です。	札幌ドーム周 辺	さっぽろ健康ス ポーツ財団 530-5562
第50回雪と虹のまつり	31年2月上旬	リフトの無料開放(16時～21時)、甘酒サ ービス、花火打上・ファイヤーパレード(19 時～)などが行われます。好天ならもいわ 山ロープウェイの山頂展望台からもきれい な花火がご覧いただけます。	札幌藻岩山ス キー場	札幌藻岩山スキ ー場 581-0914	

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性があるので、ご注意ください。

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ」
(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>)で公開されます。

平成30年度版 **札幌の観光**
平成30年9月発行

市政等資料番号

01-H02-18-1803

編集・発行 札幌市経済観光局観光・MICE推進部観光・MICE推進課
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目
TEL (011) 211-2376
